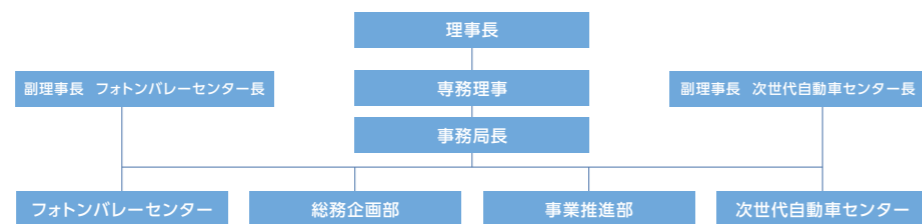


■ (公財)浜松地域イノベーション推進機構 概要・沿革

設立	昭和56年(1981年)3月
代表者	理事長 長田繁喜
基本財産 (出捐金)	605,700千円(浜松市71%、静岡県9.9%、その他19.1%) ※令和8年4月現在
沿革	昭和56年(1981年) (財)ローカル技術開発協会を設立 昭和58年(1983年) (財)電子化機械技術研究所を設立 平成3年(1991年) (財)ローカル技術開発協会と(財)電子化機械技術研究所を統合、 (財)浜松地域テクノポリス推進機構と改称 平成19年(2007年) はままつ産業創造センターを開設 平成21年(2009年) (財)静岡県西部地域地場産業振興センターを統合 平成24年(2012年) (財)浜松地域テクノポリス推進機構とはままつ産業創造センターを統合、 (公財)浜松地域イノベーション推進機構として新たにスタート 平成29年(2017年) フォトンバレーセンターを設置 平成30年(2018年) 次世代自動車センターを設置
機関認定	認定経営革新等支援機関(経済産業省所管) 標準化活用支援パートナー機関(経済産業省所管) (一社)静岡県発明協会の知財総合支援窓口浜松支所

組織図



公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構は
産業支援のコンシェルジュです。
未来を拓く中小企業を応援します。

公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構
Hamamatsu Agency for Innovation
<https://www.hai.or.jp/>



〒432-8036 静岡県浜松市中央区東伊場2-7-1
浜松商工会議所会館8階
TEL:053-489-8111 FAX:053-450-2100
E-mail:info@hai.or.jp



2026年度 HAMAMATSU AGENCY FOR INNOVATION

浜松版

浜松地域の
ものづくり企業のための

支援施策 ガイド

【活用事例付】

メールマガジン配信

中小企業に対する補助金制度等の支援情報を毎月2回無料で配信しています。
是非ご登録ください▶ <https://www.hai.or.jp/mailmaga/>

2026年4月発行

公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構
Hamamatsu Agency for Innovation

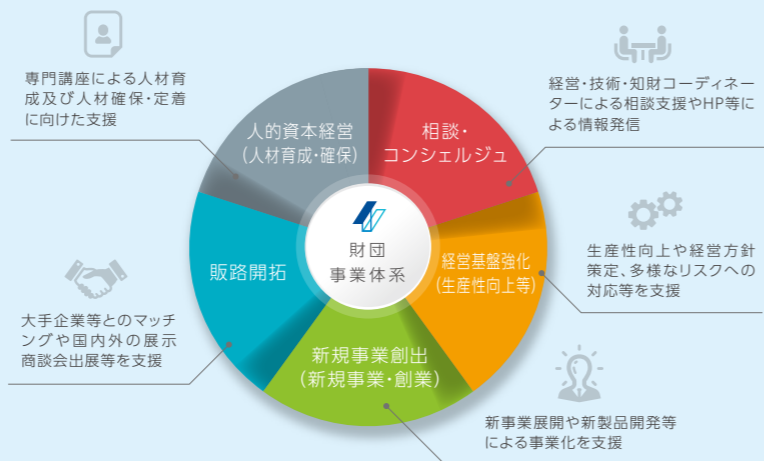


2026年度
財団の
事業方針

未来を拓く、がんばる
中小企業を応援します。

(公財)浜松地域イノベーション推進機構は、浜松地域の中核的・総合的な産業支援機関として、中小企業に対する産業支援施策に取り組んでいます。2026年度は、地域企業が直面する社会・経済環境の変化に対応するため、「1.経営基盤強化」、「2.新規事業の創出」、「3.人への投資」の3つの柱を5つの重点施策に基づき支援を展開し、地域企業が既存事業を磨き、未来への挑戦を両立させる『両利きの経営』を推進することで地域経済の持続的な発展を目指します。また、「第2期はままつ産業イノベーション構想」を推進する中核機関として地域の産学官金と連携し、7つの成長分野を中心に構想が掲げる支援施策を展開していきます。

- 2026年度の重点施策**
- 生産性向上支援(基盤強化とリスク回避)
 - 稼ぐ力創出支援(構造改革)
 - 人的資本経営支援(人材確保・育成)
 - 光・電子技術活用プロジェクトの推進
 - 次世代自動車産業に対応した新事業展開支援



■支援施策ガイド2026年「支援メニュー一覧」

事業体系	財団支援メニュー	対象 中小企業	ページ
相談・コンシェルジュ	● 広報支援	県西部	P3
	● 相談窓口(経営・技術・知財相談など)		
	● 専門家派遣制度		
経営基盤強化支援 (生産性向上等)	● 知的財産総合支援	浜松市	P4
	● 原価管理実践支援 ● 経営力強化支援	県西部	P5
	● 事業継続力支援	浜松市	P6~7
	● 生産性向上等支援 ● 中小企業脱炭素経営支援	浜松市	
人的資本経営支援 (人材育成・人材確保)	● 製造中核人材育成講座 ● 現場力向上支援	県西部	P8
	● 多様な人材の確保・定着支援 ● 高度外国人材活用支援 ● オープンファクトリー	浜松市	P9
	● 新規事業創出支援 ● 新技術・新製品開発等補助金支援	浜松市	P10~12
新規事業・創業支援	● 競争的資金活用支援	県西部	P12
	● はままつ新事業創出資金調達促進支援	浜松市	P13
	● ものづくり販路開拓事業費補助金 ● 浜松市トライアル発注認定事業	浜松市	P14
販路開拓支援	● マッチング支援	県西部	P15
	● デジタルマーケティング支援 ● 海外ビジネス展開支援	浜松市	P16
	● フォトンバレーセンター ● 技術相談 ● 製品開発等支援(A-SAP、補助金) ● 販路開拓支援 ● セミナー	県全域	P17
● 次世代自動車/次世代モビリティ/カーボンニュートラル/デジタルものづくり/サプライチェーン基盤強化 支援	P18		

● 県西部地域を対象とした支援メニューは、静岡県西部地区の8市町(浜松市・磐田市・掛川市・袋井市・湖西市・御前崎市・菊川市・森町)の中小企業が対象となります。
● その他の支援メニュー等は財団HPをご覧ください。
※掲載内容は2026年4月1日時点の情報で、予告なく変更となる場合がございます。

◎ 相談・コンシェルジュ

企業活動において困りごとはございませんか。中小企業者等が直面する経営・技術・知財などの様々な悩みごとに対して、財団在籍のコーディネーターが課題解決に向けてサポートします。お気軽にお問い合わせください。

■ 窓口相談(お問い合わせ先)

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構
・事業推進部 経営支援・技術支援・事業支援グループ・スマートものづくり支援デスク・はままつ脱炭素経営支援デスク
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

■ 出張型経営課題ワークショップ

中小企業の課題やニーズを踏まえ、財団経営・知財・技術コーディネーターや外部専門家等が企業を訪問し、企業の課題共有や解決手法等のワークショップを開催します。(2社・6回限定)

■ 企業訪問

財団在籍の経営・知財・技術コーディネーターを中心とした企業訪問によるきめ細やかな相談対応を行い、出張型のワンストップ支援を実施します。ご要望の企業様は、お気軽にお声がけください。

【支援活動の流れ】 企業訪問 ▶ 課題等の聞き取り ▶ 支援メニューの提案・活用 ▶ 課題等の解決

■ 広報支援

財団HPには各種支援メニューや国・県・支援機関等の最新情報を掲載。また、中小企業の広報活動に関する支援(経済記者クラブへの投げ込みやニュースリリースの作成)も実施しています。

【メールマガジン配信】 支援情報や補助金制度等の最新情報を月2回配信 <https://www.hai.or.jp/mailmaga/>

■ オール浜松の支援体制

浜松地域では複数の産業支援機関がネットワークを組み(浜松地域産業支援ネットワーク会議)、地域一体となって地域企業を支援する仕組みを整えています。当財団では地域のワンストップ窓口として、ご相談内容に合った適切な支援機関をご紹介します。

【浜松地域産業支援ネットワーク会議 構成団体】

浜松市、浜松商工会議所、静岡県中小企業団体中央会、静岡大学社会連携推進機構、株式会社浜名湖国際頭脳センター、静岡県浜松工業技術支援センター、公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構、独立行政法人中小企業基盤整備機構、独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)

■ 産学連携支援

中小企業の研究開発等における課題や問題を解決するため、課題解決に沿った大学等をご紹介します。詳しくはお問い合わせください。

👤 専門家派遣制度

専門的知識と実務経験を要する相談に対して、内容やニーズに応じた有資格者等を専門家アドバイザーとして派遣します。(浜松市内の中小企業者等に限定) ※派遣期間:2026年4月~2027年2月末日

● 経営・技術・知財等の分野(経営基盤強化、生産性向上、AI活用、デジタル化、製品開発等)

派遣回数	5回まで	費用負担	謝金1回:33,000円(税込)の1/2
------	------	------	----------------------

● 特定分野(①BCP、②ISO、③浜松市新産業創出事業費補助事業採択企業)

派遣回数	10回まで	費用負担	謝金1回:33,000円(税込)の1/2
------	-------	------	----------------------

※③については、2025年度・2026年度採択企業が対象

活用事例 株式会社真誠 (浜松市中央区)

専門家派遣

株式会社真誠は、工業用機械刃物(丸鋸、チップソー)の設計、製造及び販売を行っています。国内外に販売実績あり、グローバルな対応力を備えている事が当社の強みです。今回は社員教育を目的に、専門家派遣を活用してリーダーシップを養う5S現場改善を実施しました。全社員への意識付け後、選抜リーダーが主体的に動く事で、責任感の醸成と現場環境の向上を実現しました。専門家による助言で、改善前後を写真で可視化し記録する手法も定着する事ができました。今後は継続的なPDCAサイクルを回す事で、この意識改革を組織文化へと繋げ、更なる成長と企業の発展を目指していきます。



◎ 経営基盤強化支援(生産性向上等)

中小企業者が抱える経営基盤強化・生産性向上・販路開拓などの様々な課題に対して、当財団の経営・技術・知財コーディネーターや民間の専門家等を派遣し適切な助言を行い、中小企業の成長及び発展に向け支援します。

知的財産総合支援

■ 知的財産に関する相談

中小企業者等が直面する特許・商標等の調査、出願などの知財に関する各種相談に対して、財団在籍の知財コーディネーターが無料で相談に応じます。

■ 国内特許等出願費補助金

中小企業の特許等の知的財産権取得を促進し、知的財産権を活用した事業展開の拡大を図る目的で、国内の特許等を出願する場合、出願に伴い必要となる経費の一部を補助します。

対象者	浜松市内に事業所を有する中小企業者、個人事業者及びそれらで構成される共同体
対象事業	2026年4月1日から2027年2月28日までの間に申請が完了するもの
支援内容	〈対象経費〉特許、実用新案、意匠の国内出願に要する特許庁への出願手数料及び代理人費用、先行技術調査費用 〈補助額〉上限15万円 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内
募集期間	2026年4月13日(月)～6月30日(火) ※要事前ヒアリング
応募・利用方法	必要書類を持ち込み又は郵送にて1部提出 ※詳しくはホームページをご覧ください

■ 知的財産に関するセミナー(2026年10月・2027年1月頃予定)

知財関連法、知財戦略・知財活用等を中心とした知財経営による競争力強化につながる内容をはじめ、契約・秘密保持や著作権等の企業の事業活動に密接に関わる事項をテーマとしたセミナーを開催します。

■ 知的財産講座【入門編】

知的財産権制度、知財関連法のポイントなど、基礎的法律知識に関する講義とともに、知財活動における実務的知識、スキルの習得等についての講習会を開催します。(全7回)

開催時期	2026年6月～2027年1月		
対象者	中小企業等の知財担当者、技術者等		
参加費	1,000円(浜松市外企業2,000円)	定員	15名

■ 知財情報調査活用支援

地域中小企業が知財活動や知財経営、新事業展開を図るため、当財団が特許等の出願状況や直近の経済状況に応じた技術テーマなど知財に関するトレンド等を調査し、調査結果を地域中小企業に提供することで今後の事業展開を促進します。

活用事例 株式会社小楠金属工業所 (浜松市中央区)

ハサミゲージカバーに関する特許出願

株式会社小楠金属工業所は、ミシン部品製造から始まりました。以来、約80余年の歴史を通じて独自技術を発展させて拡大し、自動車関連製品から特殊な産業機械までオリジナリティを発揮してきました。現在では、材料調達から納品までトータルに管理された高効率の生産体制を確立し、より幅広い製品分野の要望に応えています。今回、社内の改善活動の一環として円筒の外径寸法検査で使用するハサミゲージに取付けるカバーを新たに開発しました。カバーを付けることで作業性の向上と安定した検査、落とした時の衝撃性の緩和を図ることができます。他社の模倣防止や競合に対する差別化のため特許出願を検討しており、本補助金を活用して先行技術調査や弁理士へ原稿作成を依頼し、出願をすることができました。当該製品は既に販売を開始しており、今後の特許権の取得により、販路拡大を目指します。



原価管理実践支援

広域事業

物価高騰が続く中、中小製造業にとって必要不可欠な原価計算のスキルを身に付けて、コスト削減や価格交渉に対応できるように原価管理を実践する取り組みを支援します。

■ 原価管理の基本セミナー(2026年5月)

中小製造業における原価管理の重要性や必要性を理解し、具体的なコスト削減や価格交渉への活用について事例を交えて紹介します。

対象者	原価管理による利益改善に関心のある中小製造業者		
参加費	無料(県西部地域以外の企業は1,000円)	定員	50名

■ 原価計算ワークショップ(2026年7月)

中小製造業のモデルケースを基に、実践的に原価計算の手法を学べるワークショップを開催します。

対象者	製造原価責任者等		
参加費	3,000円(県西部地域以外の企業は6,000円)	定員	15名

■ 原価管理実践支援(2026年4月～2027年2月)

製造業の原価管理に知見を有する専門家を派遣し、中小企業のコスト削減等による利益改善の取り組みを支援します。

参加費	1回16,500円(最大5回) ※5社程度
-----	-----------------------

経営力強化支援

既存事業の見直しや新規事業を展開する上で、中長期的な視点に立った経営方針や事業計画の策定が必要になります。経営方針や事業計画の策定について財団スタッフが伴走支援します。

■ 生成AI活用型 実習付き経営方針策定講座(2026年7月)

生成AIを活用した経営方針の策定について、効果的な活用ポイントや留意点などを解説するとともに、実習を通して生成AIの活用方法を体験する講座を開催します。

会場	①財団セミナー室、②県西部地域の公共施設等		
対象者	生成AIを活用した経営方針策定に関心のある中小製造業者		
受講料	無料(県西部地域以外の企業は1,000円)	定員	各回20名

■ 経営方針策定伴走支援(通年)

財団技術コーディネーターを中心に、中小製造業者の技術の棚卸から強みの把握等をサポートし、生成AIも活用しながら国(知的財産戦略本部)が提唱する「経営デザインシート」を用いた経営方針策定に対する支援を行います。

対象者	経営ビジョンを作成したい地域の製造業者(経営者若手幹部の参加が望ましい)
内容	①自社技術の棚卸、②強みとなる技術の把握、③経営デザインシートの作成までを財団技術コーディネーターが伴走支援します

事業継続力支援

■ 中小企業のためのBCP(事業継続計画)対策セミナー(2026年8月)

大規模な自然災害の発生やサイバー攻撃等の緊急事態に備え、事業を継続していくための事業継続計画(BCP)策定をはじめとした災害に対する対応方法等、事例を交えながら紹介します。

■ サイバーセキュリティ対策セミナー(2026年12月)

サイバー攻撃における最新の脅威動向等について事例を交えながら紹介し、自社のセキュリティ対策について学びます。

※各セミナー終了後には個別相談会を予定しています。(事前予約制)

生産性向上等支援(スマートものづくり支援デスク)

製造現場の生産性向上等を目的とした、産業用ロボットやIoT導入、社内のデジタル化を支援する相談窓口「スマートものづくり支援デスク」が、経営視点・現場視点の課題解決に向け、人材育成講座をはじめ、専任のコーディネーターが各機関と連携してワンストップで支援します。



連携支援機関

静岡県、浜松市、浜松商工会議所(浜松ロボット産業創成研究会)、浜松地域中小ものづくり企業IoT化推進協議会、浜松テクノカレッジ、ポリテクカレッジ浜松 など

DX経営セミナー(2026年5月)

社内デジタル化の必要性や重要性など、ニューノーマルな時代のものづくりDXについて、事例を交えて紹介します。また、セミナー参加企業を対象に、自社へのデジタル化を効率的に実装するための伴走支援を専門家がいたします。

産業用ロボット教示スクール

労働安全衛生規制第36条31号に定められた「産業用ロボットの教示等」の業務に係る特別教育を実施します。(全2回)

開催時期	2026年①5月、②6月、③8月、④10月、⑤12月、⑥2027年2月 ※①～⑥は同一内容となります
参加費	20,000円
定員	各12名

ロボット活用技術セミナー

産業用ロボット導入を体系的に学び、ロボットシステムの基礎を習得するための人材育成セミナーを開催します。(各全2回)

開催時期	2026年①7月、②8月、③9月、④10月、2027年⑤2月 ※各回2日間
内容	①産業用ロボットの安全と周辺技術 ②産業用ロボットのプログラミング技術 ③PLCプログラミング技術 ④ロボット・PLCプログラミング技術 ⑤協働ロボットシステム導入技術
参加費	①～④各10,000円(浜松市外企業20,000円)、⑤20,000円(浜松市外企業40,000円)
定員	①～④各9名、⑤6名

IoT・ロボット導入企業現場見学会(2026年6月)

IoT・データ活用実践講座(初級編:2026年6～10月、中級編:2026年12月、2027年1～2月)

製造DX導入講座(2026年9月)

バックオフィスDX導入講座(2026年6月)

※各種セミナー及び講座の詳細はホームページをご覧ください。

スマートファクトリー化、データ活用、自動化・ロボット・DX導入の伴走支援(通年)

地域ものづくり製造業者のDXやスマートファクトリー化を推進するため、専門のコーディネーターが伴走支援を行います。詳しくはお問い合わせください。

★浜松市内企業を対象とした「産業用ロボットやIoT導入補助金」の情報はP20を参照。

活用事例 株式会社エフワイケー (磐田市)

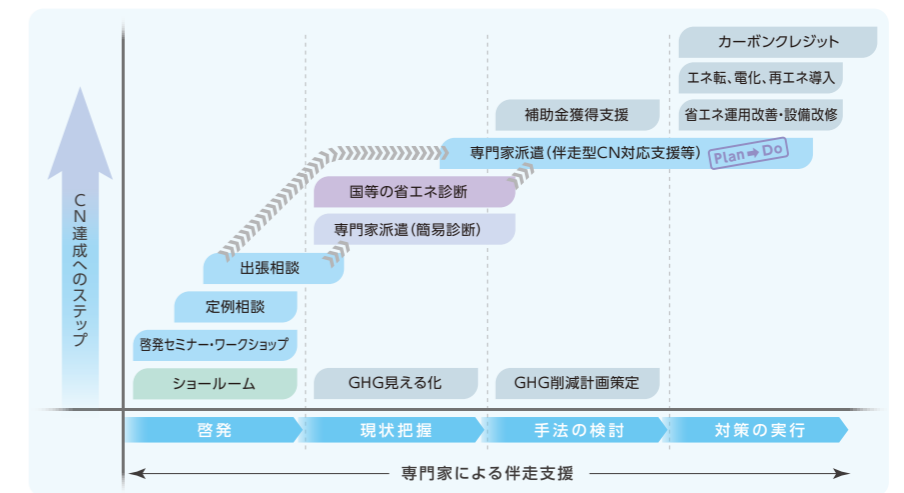
スマートものづくり支援デスクの活用

株式会社エフワイケーは、主に自動車関連の試験装置や省力化設備の設計・製造を行う会社です。業務のさらなる効率化のため、近年話題となっている生成AIを取り入れてみると、「スマートものづくり支援デスク」のアドバイザーによる支援を受けました。この伴走型の支援により、今では資器材や図面の管理、議事録の作成など、幅広い業務で生成AIを活用することができるようになりました。



中小企業脱炭素経営支援メニュー(はままつ脱炭素経営支援デスク)

浜松市では、地域産業の活性化及び浜松市地球温暖化対策実行計画に掲げる2030年度温室効果ガス排出量の削減目標の達成に向け、GHG見える化、省エネなど、浜松地域中小企業の脱炭素経営を促進していきます。また、中小企業の脱炭素経営に向けて、「知る(セミナー等)」「測る(GHG見える化ツール)」「減らす(専門家派遣等)」の一連の段階に応じ、浜松地域の産学官金が連携(浜松地域脱炭素経営支援コンソーシアム)し、一気通貫で伴走支援を実施します。



【浜松地域脱炭素経営コンソーシアム参画機関】

浜松市、(公財)浜松地域イノベーション推進機構、浜松商工会議所、静岡銀行、浜松いわた信用金庫、遠州信用金庫、浜松新電力

活用事例 株式会社エンコース (浜松市中央区)

消費電力測定による省エネの推進

株式会社エンコースは、ボール盤・タッピング盤のメーカーで、他に請負加工としてプレス加工、熱処理、金型製作、アッセンブリーを行うものづくり企業です。現在、組織を再編し現場改善等の活動を進めている中、エネルギー削減に取り組みたいと考え「はままつ脱炭素経営支援デスク」へ相談。脱炭素経営支援員による工場の使用電力データ等を基にヒアリングと現場確認後に消費電力を計測。結果、使用設備のコンプレッサー3台⇒2台への集約化とエア漏れ対策の提案を受けました。実行後の計測結果は、使用電力を約50%削減できたことがわかりました。今後も省エネに取り組みながらカーボンニュートラルを推進していきます。



支援メニュー

●ワンストップ相談窓口	脱炭素経営に向け、中小企業のような課題等に対する相談窓口を設置(脱炭素経営支援デスク)
●脱炭素支援員	地域中小企業の脱炭素経営の課題等に対し、エネルギー管理士等の資格を有する支援員が相談対応
●普及啓発	地域中小企業を対象とした省エネセミナーや業界別のセミナー・ワークショップの開催
●定例相談会・出張相談会	専門家による定例相談会及び地域中小企業の団体・組合等に対する出張相談会の開催
●専門家派遣	GHG見える化や省エネ等の取り組みに対し、知見を有する専門家を地域中小企業へ派遣

中小企業がカーボンニュートラルに取り組むメリット

- 1.競争力の向上
- 2.コストの削減、生産性の向上
- 3.企業価値の向上
- 4.社員のモチベーション向上
- 5.有利な資金調達

脱炭素経営セミナー(2026年9月)

中小企業の省エネ・効率化に伴う脱炭素経営(カーボンニュートラル)を推進するため、先進企業の事例をはじめ、地域行政機関や支援機関などで取り組んでいる支援内容等を紹介します。

脱炭素経営「定例相談会」(随時 9時～17時) ※土日祝を除く

会場：浜松地域イノベーション推進機構内 ※事前予約制(1社1時間程度)

脱炭素経営「出張相談会」(随時開催)

複数の中小企業で組織する団体(組合等)に対して、脱炭素経営支援員が出張して相談会を開催します。会場：指定場所 ※事前予約制(1回2時間程度)

「省エネ診断」モニター企業募集(2026年4月～12月)

省エネルギー診断を行い、その結果や省エネの取り組みのPRに協力していただける企業を募集します。(協力謝金:40,000円)

専門家派遣制度(随時対応) ※1社上限5回(1回あたり3時間程度) ※費用負担:1回33,000円の1/2

お問い合わせ先 はままつ脱炭素経営支援デスク(公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構内)
☎053-489-8111 E-mail:cn@hai.or.jp https://www.hai.or.jp/

◎ 人的資本経営支援(人材育成・魅力発信など)

少子高齢化に伴い労働人口が減少する中、多様な人材(シニア・女性・外国人)の確保や人材育成をはじめ、自社の魅力を発信してものづくり産業への関心を高め、地域に選ばれる企業になるための支援等を展開します。

人材育成支援 広域事業

■ 製造中核人材育成講座(2026年5月～11月)

将来会社の中核を担う製造現場のリーダーに必要な幅広い製造知識、生産技術、品質管理、経営の視点などをトータルで習得する人材育成講座を開催し、先進的な企業の現場見学等を通して新たな視点を身に付け、自社の改善へと繋げていただきます。(全24回講座)

対象者	将来会社の中核を担う工場長や次世代経営者、若手・中堅技術者		
受講料	50,000円(県西部地域以外の企業は100,000円)	定員	16名
募集期間	2026年4月～5月中旬		

現場力向上支援 広域事業

生産現場のリーダー層を対象に、現場の改善活動に関する知識・ノウハウを体系的に学ぶとともに現場マネジメントに必要な心構えを身に付ける講座を開催し、現場改善の実践を通じた生産性向上の取り組みを支援します。

■ 現場改善セミナー(2026年8月)

中小企業の現場改善に今後必須となるデジタル化を含め、カーボンニュートラルや生成AI活用など注目すべきテーマを取り上げ、現場力向上に向けた取り組みについて解説します。

■ 改善推進スクール

生産リードタイム短縮や生産性向上など、現場改善について体系的に理解し、現場マネジメントを担い得る中核人材を育成するための講座を開催します。現場改善の基礎から、社内での展開の方法までを体系的に学ぶことができます。

開催時期	2026年①7月～8月(基礎講座:全5回)、②11月～12月(実践講座:全3回)		
対象者	中小製造業の現場リーダー、幹部候補者		
受講料	10,000円(県西部地域以外の企業は20,000円)	定員	①②各20名

■ 工場管理者向けマネジメント講座

中小企業の工場管理において、工程全般を見通して必要とされる知見を講義や演習、グループワークを通じて身に付けます。

開催時期	2026年9月～10月		
対象者	中小製造業の工場管理者(管理候補者)		
受講料	6,000円(県西部地域以外の企業は12,000円)	定員	10名

■ 現場改善実践支援(2026年6月～2027年2月)

県西部地域の中小製造業者を対象に、現場改善に精通した専門家を派遣し、課題解決に向けた取り組みを支援します。

参加費	1回16,500円(最大5回) ※3社限定		
-----	-----------------------	--	--

活用事例 有限会社マイルス (磐田市)

災害対応の具体化と強化

有限会社マイルスは、病院への給食調理受託および保育所「にじいろ保育所」の運営を行っています。近年、各地で自然災害が相次いでいる事を受け、当社では子供たちの安全を最優先で確保するため、「専門家派遣制度」を活用した職員の防災研修を実施しました。専門家の指導の下、防災対策の基礎知識のみならずハザードマップに基づいた具体的な災害想定や対応について職員間で共通認識を形成することができました。今後はBCPの策定を視野に入れ、不測の事態においても的確に対応できる組織づくりを追求していきます。



■ はままつ丸ごとオープンファクトリー

地域中小企業等で構成する「はままつ丸ごとオープンファクトリー」を開催し、企業見学会や体験会などを通して地元学生や地域市民と交流する機会を設け、地域企業の魅力を発信することでものづくり産業への関心を高め地域コミュニティの強化を図ります。

●オープンファクトリー=ものづくり企業が生産現場等を外部に公開し、来場者にもものづくりを体験してもらう取り組み

開催時期	2026年秋頃予定
対象者	浜松市内中小企業及び次世代人材(小中高高校生や大学生)、地域市民など
内容	企業現場見学会、ものづくり体験会、地域市民との交流等

※はままつ丸ごとオープンファクトリーについては、詳細が決まり次第ホームページ等でお知らせします。

■ 高等学校・中学校×地域中小企業のマッチング支援(シヅクリPROJECT2026)

浜松市内の高等学校・中学校において地域企業が学生のサポートを行い、企業のリソースを活用したビジネスアイデアの創出やプロトタイプ製作を共同作業することにより、地域企業を理解し関心を高めてもらい、次世代人材とインベーションでつながる産学連携支援を展開します。

開催時期	2026年4月～2027年3月(1年を通して事業を実施) ※詳しくはお問い合わせください
会場	浜松市内高等学校・中学校及び参加企業内など
対象者	浜松市内中小企業
参加費	無料
定員	3社程度
募集期間	2026年2月～3月 ※26年度の募集は終了

■ 多様な人材の確保・定着に向けた人的資本経営推進セミナー

若年者、女性、外国人等の多様な人材の雇用・定着のためのポイントを専門家が解説するとともに、先行企業の取り組み事例等を紹介します。

開催時期	2026年7月・9月頃
会場	浜松市内ホテル
対象者	浜松市内中小企業
内容	働きやすい職場とは、ワークライフバランスや勤務時間等の柔軟な制度設計、先行企業の事例紹介
参加費	無料(浜松市外企業1,000円)
定員	各50名

■ 高度外国人材活用支援

人手不足の解消や海外事業の拡大、イノベーション創出のための高度外国人材活用に対する理解を深めます。また、地域間での経済交流を進めているインドにおいて、日本語及び日本式ビジネスマナーを学び、日本企業への就職を希望する理工系大卒人材を浜松市内の中小製造業で受入れ、実践的な研修を通じて、相互理解と人材交流の促進、将来的な雇用の確保につなげるためのインターンシップを実施します。

開催時期	2026年秋～冬 ※インターン受け入れ期間は2週間～4週間程度
対象者	浜松市内中小製造業
内容	工場見学、製造・設計体験、課題実施、社員交流など
参加費	受け入れるインターン生の宿泊費、研修経費 ※渡航費等は当財団が負担
定員	4社程度

※各事業の詳細については下記までお問い合わせください。

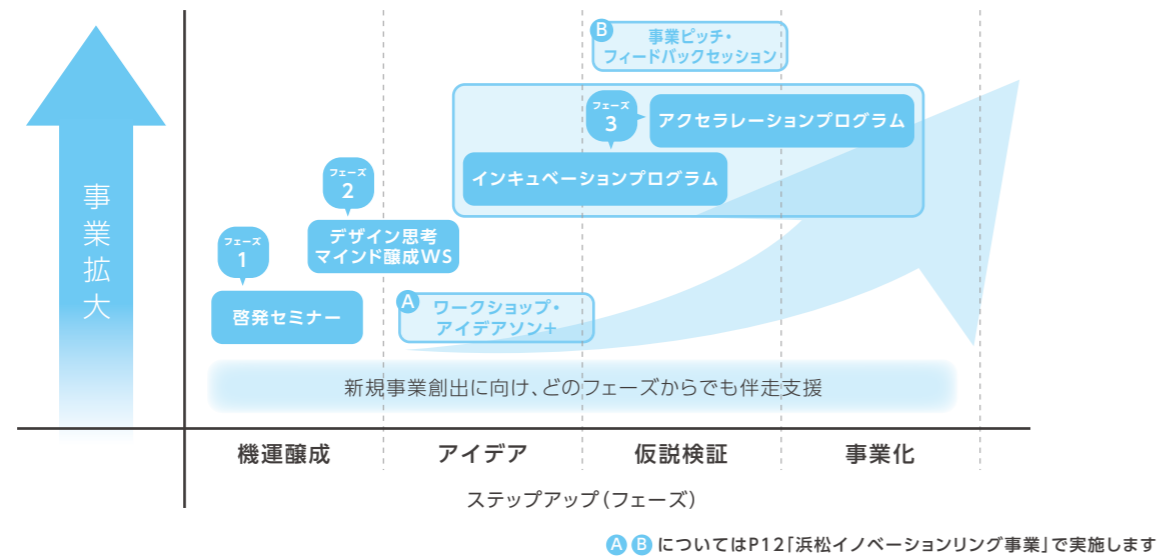
お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 事業推進部
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

◎ 新規事業創出支援

地域中小企業の下請け構造からの脱却や収益の柱である既存事業に加え、新たな稼ぐ力(新事業)の創出(両利きの経営、マーケットイン型の新事業創出等)を促進するため、一気通貫で伴走支援します。

新規事業展開支援Ⅰ(挑む中小企業プロジェクト2026)

地域中小企業の新事業創出に向け、マインド醸成や新規事業創出手法の習得支援をはじめ、マーケット戦略等に精通した専門家と連携し、事業計画の策定からフォローアップまで、財団スタッフとともに伴走支援を実施します。



フェーズ1 新事業創出支援

■ 新事業創出セミナー(2026年5月)

新たな収益につながる新事業創出を促進するため、新事業に取り組むマインドを学ぶセミナーを開催します。

対象者	中小企業経営者、管理者層
内容	新事業創出の必要性や新事業を創出するためのマインド醸成等
参加費	無料(浜松市外企業1,000円)
定員	50名

■ 成長分野進出促進セミナー(2026年12月)

ものづくり技術力を活かし、浜松市が「はままつ産業イノベーション構想」で掲げる成長産業7分野への進出を促進するセミナーを開催します。

対象者	中小企業経営者、管理者層
内容	成長産業分野におけるビジネスの可能性への進出および社会課題解決等、市場ニーズを捉えた成長産業
参加費	無料(浜松市外企業1,000円)
定員	50名

フェーズ2 マインド醸成ワークショップ

■ マインド醸成ワークショップ(2026年6月～12月)

既存事業の創出とは異なるマーケットイン型の新事業創出に向け、マインドセット、マインド醸成を習得します。(全3回)

対象者	中小企業経営者、新規事業担当者等
内容	・両利きの経営、アトツギ経営 ・新事業の仮設の立て方 ・イノベーション思考等
参加費	無料(浜松市外企業1,000円)
定員	10名

フェーズ3 新事業創出インキュベーション・アクセラレーションプログラム(2026年6月～2027年2月)

これから新規事業の創出を検討している中小企業等を対象に、マインドやスキルを身につけ、アクセラレーターと呼ばれるマーケット戦略に精通した専門家との定期的なメンタリング(面談)を通して、事業アイデア創出から新規ビジネスの検証・ブラッシュアップを二人三脚で行い、プロダクトインからマーケットイン型のアイデア抽出、仮説検証(インキュベーション)を創出し、事業化に向け加速・成長(アクセラレーション)させていく一気通貫の伴走型支援プログラムです。

対象者	中小企業経営者、プロジェクトリーダー、新規事業担当者等
内容	全体講義及び個別メンタリング(実施期間:5か月間) ・新事業創出に向けてのマインドセット、スキルセット ・事業計画策定のための伴走支援 ・新事業の進捗状況に応じたアドバイス ・報告会
参加費	20万円
定員	15社

新規事業展開支援に関するお問い合わせは..

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 事業支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

新技術・新製品開発等に関する補助金支援

浜松市補助金

成長7分野(次世代輸送用機器、健康・医療、新農業、光・電子、環境・エネルギー、デジタル、ロボティクス)の革新的な新技術・新製品・新サービスなどの研究開発を行い、地域中小企業の競争力を強化し、成長市場への参入や新産業創出を促進します。

■ 浜松市新事業挑戦事業費補助金(一次試作)

既存製造分野等において培った製造・生産技術等を活かし、異分野をはじめとする成長7分野に関する製品開発における一次試作開発費の一部を補助します。

対象者	(1)浜松市内に事務所を有する中小企業者 (2)新たに浜松市内に事務所を置き、事業を開始しようとする中小企業者等
対象事業	交付決定日から2027年2月28日までの間に、新製品開発に伴う新規事業
支援内容	〈対象経費〉原材料・部品等購入費、開発設計費、外注委託費、技術指導導入費、借損料、消耗品費 〈補助額〉上限100万円 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内
募集期間	2026年3月24日(火)～4月30日(木)
応募・利用方法	必要書類を持ち込み又は郵送にて1部提出 ※詳しくはホームページをご覧ください

■ 浜松市新産業創出事業費補助金(研究開発・製品開発)

成長7分野における新技術・新製品・新サービスなどの研究開発を行い、製品化を目指す浜松市内の中小企業者などに対して、製品開発の一部を補助します。

対象者	(1)浜松市内に研究開発及び事業化を目指す拠点を有し、事業を実施する中小企業者 (2)新たに浜松市内に事務所を置き、事業を開始しようとする中小企業者等
対象経費	原材料・部品等購入費、開発設計費、機器整備費、産業財産権導入・取得費、外注委託費、技術指導導入費、販路開拓費、交通費、借損料、消耗品費等
支援内容	〈補助額〉①研究開発補助金 100万円～500万円 ②製品開発補助金 150万円～1,000万円 ③社会課題解決型イノベーション補助金 150万円～1,000万円 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内
2026年度の事前申込	2026年3月24日(火)～4月20日(月)
申請書の提出	2026年4月30日(木) ※事前申込をされた方のみ
応募・利用方法	必要書類を持ち込み又は郵送にて1部提出 ※詳しくはホームページをご覧ください

新製品開発等の補助金に関するお問い合わせは..

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 技術支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

新規事業展開支援Ⅱ (浜松イノベーションリング)

浜松イノベーションリングは、自社のビジネスプランに対してメンターによるビジネス視点からの事業性評価と販路開拓支援を同時に行う手法です。自社技術、社会課題、未来の技術やトレンドを起点とした新しいビジネスアイデアを構築するための手法をワークショップ形式で学び、地域企業の市場性の高いビジネスプラン創出を支援します。



〈ビジネスアイデア創出による新事業展開をフェーズごとに支援〉

- フェーズ 1 **「アイデアソン+」ワークショップ (2026年6月~7月)**
少人数制のワークショップを通して、具体的なビジネスアイデアを創出するための手法などを習得します。(全3回)
- フェーズ 2 **浜松イノベーションリング (2026年12月~2027年2月)**
デモディ・事業ピッチ~フィードバックセッション
ワークショップで出たビジネスアイデアや事業化に近い段階まで進んでいる事業計画を発表します。各分野一流のメンター陣による壁打ちを行い、アイデアや計画をブラッシュアップしていきます。

市場性の高いビジネスプランを構築

※事業の詳細等、詳しくはお問い合わせください。

競争的資金活用支援 広域事業

中小企業者等が新技術開発や経営基盤強化を図るための手段として、国・県・市町の競争的資金を効果的に活用するために、当財団がワンストップでサポートします。

■ イノベーションアクション支援 (通年)

国等の研究開発型補助金獲得に向けて、技術課題の明確化や解決方法の探索を当財団の技術コーディネーターが中心となり、伴走支援を行います。

■ 補助金獲得支援セミナー (2026年4月14日)

2026年度の経済産業省等が実施する各種補助金について、制度の概要や活用ポイントについて説明します。

■ 研究開発推進のための補助金活用セミナー (2026年12月予定)

※事業の詳細はP25参照

◎各種補助金獲得に向けた個別相談は随時受け付けます。

国内・国際認証規格取得促進支援

今後成長が見込まれる航空宇宙産業や情報技術産業に参入する際必須となるJISQ9100等の認証規格を取得し、新たな販路開拓を目指す中小企業を支援します。

■ JISQ9100セミナー (2026年11月)

JISQ9100を中心とした航空宇宙産業の市場に関係した認証規格を学ぶセミナーを開催します。

対象者	新分野への参入を目指す中小企業	定員	15名
参加費	無料(浜松市外企業1,000円)		

はままつ新事業創出資金調達促進支援

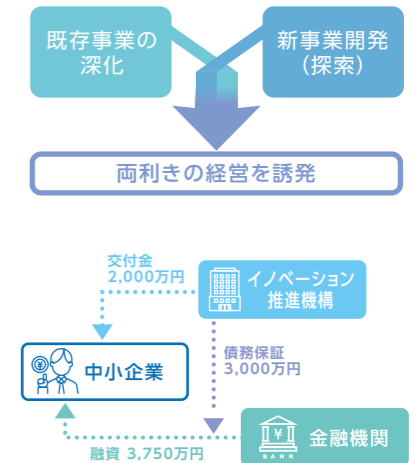
地域中小企業の「既存事業」と「新規事業」との両利きの経営を目指し、新事業展開を中長期的な視点に立ち、資金調達を支援します。

〈はままつ新事業創出資金(債務保証+交付金)〉

浜松市内中小企業が行う新規事業展開のための研究開発に対し、中長期視点で資金調達の円滑化を図るために金融機関から受けた融資に対する債務保証を行うとともに、新事業展開に必要な研究開発に加え、製品化・事業化への取り組みを強化するための交付金を交付します。

【成功返還型 寄付】

交付金を活用した企業で一定以上の成果が見込まれる場合、交付金の全てまたは一部に該当する金額を本制度の資金として当財団へ寄付をお願いします。



■ 債務保証

対象者	浜松市内に本社又は主たる事務所を有する中小企業者 ※研究開発を浜松市内で中心的に実施すること
対象事業	新規事業展開に向けて必要な研究開発(高度な技術・製品開発)に必要な調査研究費、設計費、設備費、試験費、試作費など
融資金額	・上限3,750万円(財団保証額3,000万円) ・下限1,250万円(財団保証額1,000万円)
保証期間	7年以内
保証料	0.9%

■ 交付金

対象者	上記債務保証に申請する中小企業者
対象事業	債務保証の対象事業(新規事業展開を目指した研究開発)及び債務保証事業に関連のある販路開拓並びに市場投入に関する事業に係る経費(材料費・外注委託費・労務費・人件費・消耗品費、その他固定資産取得費など)
支援内容	〈交付回数〉2回 〈交付額〉上限2,000万円(債務保証額が3,000万円の場合) ※債務保証の金額に応じて交付金額を決定します
交付年度	債務保証開始年度(1年目)及び2年経過する年度(3年目)

〈債務保証・交付金の応募・利用方法〉

募集期間	2026年2月2日(月)~5月29日(金)
融資実行・交付金交付時期	2026年9月頃(予定)

※5月15日(金)までに事前面談が必須です。

※申請方法等、詳しくはお問い合わせください。

●お問い合わせ/(公財)浜松地域イノベーション推進機構 ☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

■ スケジュール

年度	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目
公募	2月							
審査委員会	審査・採択							
債務保証	契約融資実行							融資終了
交付金	1回目	2回目						
進捗会議	4半期1回	4半期1回	4半期1回	4半期1回	半期1回	半期1回	半期1回	
モニタリング		1回	1回	1回	1回	1回	1回	※10年目まで実施
事業成果審査委員会			交付金1回目		交付金2回目			債務保証判定
寄付								寄付

◎ 販路開拓支援

地域中小企業の両利きの経営を促進し新たなビジネスチャンスを獲得するため、大手企業等とのマッチング機会の提供や自社製品・技術を発信するための補助制度など、新たな取引先の拡大や新分野への展開を支援します。

■ ものづくり販路開拓事業費補助金(展示商談会出展補助金)

自社製品の販路開拓を図る目的で、国内外(県内を除く)で開催される各種展示商談会に出展する場合、出展に伴う経費の一部を補助します。

対象者	浜松市内に主たる事業所を有し、製造業や情報サービスを営む中小企業者
対象事業	2026年4月1日(水)から2027年3月31日(水)までの間に、国内外(県内を除く)において開催される展示商談会(オンライン含む)に、自社製品・技術を出展する事業 ※他の団体などから助成を受ける場合は補助の対象外とします ※補助金対象期間内の展示商談会であれば申請受付期間から遡って補助対象となります ◎国内・海外・オンライン展示商談会それぞれに1回申請可 ◎浜松市新産業創出事業費補助金・事業再構築補助金(2023年度～2025年度採択企業)及び浜松市トライアル発注認定事業の認定企業は各商談会に2回申請可 ※詳しくはお問い合わせください
支援内容	〈対象経費〉出展費用、展示装飾費、通信運搬費、広告宣伝費 など ※オンライン展示商談会への出展については、出展費用に加え、掲載する動画等の製作費用も対象となります(補助額)国内:上限20万円、海外:上限50万円 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内
募集期間	2026年4月13日(月)～5月29日(金) 17:00必着
応募・利用方法	必要書類を持ち込み又は郵送にて1部提出 ※詳しくはホームページをご覧ください

活用事例 株式会社マウビック (浜松市中央区)

自社製品の販路拡大

株式会社マウビックは、音声合成装置や衛星通信機器、燃料電池等の開発・輸入・販売及び設置工事を行う技術系企業です。2024年に新たに発売した音声再生ボードを含めた音声関連製品のPRを目的に「電子機器トータルソリューション展2025」へ出展し、来場者へのPRや具体的な商談、商談成立までつなげることができました。今後も継続的に展示会に出展して販路開拓を進めていきます。



■ 浜松市トライアル発注認定事業

新規性や独自性など、浜松市が定める基準を満たす新製品等を生産・提供する事業者を「認定事業者」とし、新製品等を浜松市が優先して導入・購入することで販路拡大につなげます。

募集期間	2026年4月～5月	対象者	浜松市内中小企業及びスタートアップ等
応募・利用方法	必要書類を持ち込み又は郵送にて1部提出 ※詳しくはホームページをご覧ください		

活用事例 橋本エンジニアリング株式会社 (浜松市浜名区)

自社製品の販路拡大

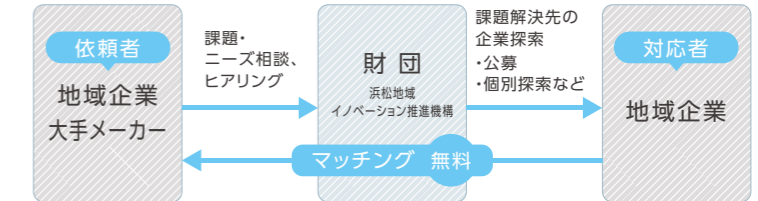
橋本エンジニアリング株式会社は、試作部品、金型、治工具の設計・製造を自社一貫体制で行う企業です。また、マルチマテリアル超軽量車いす「MCX」など自社製品の開発にも取り組み、インドネシアにも拠点を展開しグローバルに事業を広げております。自社製品である『マグネシウムフレーム製超軽量車いす』や新たに開発した『ガードウェル体幹保持プロテクター』の販路開拓は当社の課題でありましたが、浜松市トライアル発注認定事業を浜松地域イノベーション推進機構にご紹介いただき、超軽量車椅子「X70」と「ガードウェル体幹保持プロテクター」について認定事業に申請し、認定を受けることができました。認定期間中には財団の支援を得て、販路開拓に関わる補助等を効果的に活用することができました。



🤝 マッチング支援

課題解決! 企業間マッチングを無料サポート!

地域中小企業の両利きの経営促進を図るため、大手企業等とのマッチングの機会を提供し、既存取引先以外の獲得や新分野への展開など、新たな販路開拓・受注獲得などに向けた支援とともに、技術相談も含めた企業間マッチングを伴走支援します。



■ 大手企業等との技術マッチング商談会(随時)

輸送用機器のみならず、様々な産業の大手メーカー企業等が取り組んでいる技術や製品開発などで抱える課題に対して、浜松地域の優れた技術力を持つ中小企業(受注企業)とその技術を求める大手メーカー企業(発注企業)との受発注型マッチング商談会等を開催し、地域製造業者の販路拡大をお手伝いします。

大手企業 マッチング支援実績	<ul style="list-style-type: none"> ダイキン工業(株)(空調機器) 浜松ホトニクス(株)(光学機器) 日立建機(株)(建設機械) 大成建設(株)(建設) ミネベアミツミ(株)(電子機器) (株)常光(医療機器) など
-------------------	---

■ ビジネスアイデア創出マッチング会(随時)

地域中小企業の特徴ある技術を大企業に提案し、大企業の持つ潜在的なニーズの掘り起こしと課題解決を図るとともに、協業による新事業展開を促進します。

■ 大手企業内展示商談会(2026年7月・12月予定)

経営支援NPOクラブ(東京都)と連携し、輸送用機器製造で培った技術と親和性が高い産業分野(半導体、医療機器、産業機械等)の大手企業内でプライベート展示会を開催します。(出展社数:各回15社程度)

■ 支援機関等連携マッチング

行政機関や金融機関等と連携して大手企業等とのマッチング機会を設け、取引拡大及び新事業展開を促進します。

- ・ビジネスマッチングサイト「ジェグテック」活用説明会(2026年4月) ※連携機関:(独)中小企業基盤整備機構
- ・支援機関等連携個別マッチング会(随時) ※連携機関:はままつ首都圏ビジネス情報センター

活用事例 株式会社ユーエス (浜松市中央区)

ビジネスマッチング

株式会社ユーエスでは、医療機器・電子楽器・蓄電装置を中心に様々な業界での精密板金加工を行っています。試作～量産のあらゆる場面で、多品種少量から一貫生産対応可能を当社の強みとしております。新規分野への展開は当社の課題の一つであるため、様々な業界ニーズに積極的に対応してまいりました。そんな折、農業機械の部品製作を財団スタッフの方からご紹介いただき、難しい案件ではございましたが、弊社の技術でご希望にお応えできると判断し、面談の機会を頂戴しました。その後、当社でご注文を承る運びとなりました。財団からの情報提供によって、協業機会を得られたことに深く感謝いたします。



■ 販路開拓コーディネート支援 広域事業

優れた新製品・新技術を持ちながら、単独での販路開拓が困難な地域中小企業を対象に、中堅・大手企業への販路開拓の足掛かりとなるマッチングを専門家(経営支援NPOクラブ)とともに伴走支援します。

募集期間	2026年4月～6月頃	対象者	県西部地域の中小企業
支援の流れ	①公募(2社)、②書類審査・個別面談等で支援企業を決定、③企業訪問により自社の特徴や強みの確認を行いプレゼン資料のブラッシュアップを支援、④大手企業等とマッチング(個別面談2社)を実施		
企業負担金	30,000円		

デジタルマーケティング支援

企業プレゼンスの向上や効果的な販路拡大、人材確保、業務の効率化を推進するため、デジタルマーケティングを活用した戦略的・実践的な情報発信により経営基盤の強化を図り、企業の持続的な成長を促進します。

■ 製造業のためのWEBマーケティングセミナー(2026年6月)

中小製造業者向けに、販路開拓に直結するWEBマーケティングの活用ポイントを解説します。

対象者	中小企業経営者、WEB担当者 等		
参加費	無料(浜松市外企業1,000円)	定員	50名

■ WEBマーケティング実践ワークショップ(2026年7月～9月)

WEBマーケティングセミナーの内容を踏まえ、自社の強みを再確認し、受講後即座に活用できる実践スキルの習得を目指すワークショップを開催します。(全3回)

対象者	中小企業経営者、WEB担当者 等		
内容	AI等のデジタルツールを活用し、マーケティング手法の実践から効果検証までを自社で完結できる体制を構築します。		
参加費	5,000円(浜松市外企業10,000円)	定員	15名

海外ビジネス展開支援

海外へのビジネス展開を目指す意欲的な地域企業に対して、その活動を支援することで事業の拡大を後押しし、地域産業のグローバル化を促進します。

■ 海外マーケティングセミナー(2026年8月)

海外ビジネスにおけるオンラインでのマーケティング活用方法とその有効性について、中小企業の事例を交えて解説します。

■ 浜松市海外展開事業化可能性調査費補助金

浜松市内の中小企業者が、海外ビジネス展開を図るうえで必要となる経費のうち、海外拠点設立または海外販路開拓における事業化可能性調査(F/S)に要する経費の一部を補助します。

対象者	(1)浜松市内に本社機能を有する中小企業者 (2)浜松市内に本社機能を有する中小企業者2人以上の者で組織された共同体
対象経費	調査委託経費、相談費用、通訳・翻訳費用、テストマーケティング出展料 ※国・地方公共団体等が交付する別の補助金の交付を受ける場合は補助金の対象外となります
支援内容	〈補助額〉上限50万円 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内
募集期間	2026年4月13日(月)～5月29日(金)
応募・利用方法	必要書類を持ち込み又は郵送で1部提出 ※詳しくはホームページをご覧ください

活用事例 株式会社カタナコーポレーション (浜松市浜名区)

欧米市場への展開可能性調査

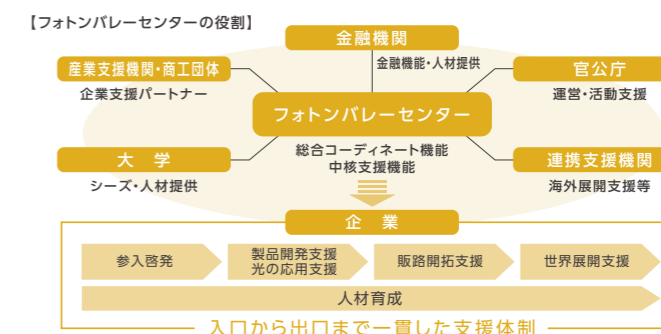
株式会社カタナコーポレーションは、画像処理システム設計・計測制御設計等をコア技術としFA機器・半導体製造装置メーカー等のソフトウェア受託開発を中心に事業展開している研究開発型企業です。海外への販路開拓は当社の課題の一つであり、そのための海外市場調査を検討していたところ、イノベーション推進機構の「海外展開事業化可能性調査費補助金」を案内いただきました。当社としては、欧州の市場調査を検討していたこともあり本補助金の申請を行い、審査を経て採択となりました。欧米市場に詳しい専門家に調査を依頼した結果、欧米において当社技術の需要は高いことがわかりました。今後は海外での専門展示会に当社の技術を出展し、本調査で得た知見を活用しながら具体的な販路開拓に向け進めていく予定です。



フォトンバレーセンターの支援メニュー

フォトンバレーセンター事業

フォトンバレーセンターの目的は、フォトニクス技術、電子技術、あるいは情報技術など、この地に集積している「知」を活用して、ものづくり、流通、農林水産業などあらゆる既存産業の高度化、生産性向上、横展開の推進を図るとともに、新規事業、新産業を育成してゆくことです。地域の大学、研究機関、異業種企業などの「知」を繋ぎ合わせて、世界的拠点としてのネットワークを構築し、地域企業の活性化に向けた役割を果たしていきます。



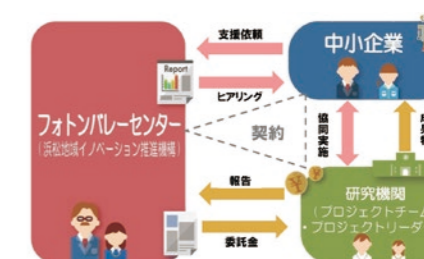
■ 支援メニュー

コーディネーターによる支援	技術コーディネーターが企業の悩み事をお伺いし、光・電子技術を活用した解決策を提案します。当センターで解決できない場合は、ほかの支援機関や外部の専門家を紹介いたします。また、技術情報ははじめセミナーや補助金の情報も提供します。
各種セミナー	「光・電子技術」の有用性・有望性を学ぶ基礎的な内容から、中小企業と光技術のマッチングを担う人材育成に関するもの、理数系高校生向け講義、医療機器分野への進出を目指す企業向け講座など多種多様なセミナーを実施しています。 ① 参入啓発セミナー(県西部8市町にて開催) ② ひかり塾 ③ ハイスクールひかり塾 ④ 健康医療分野のセミナー
補助金	光・電子活用チャレンジ事業費補助金(補助率1/2、上限額200万円) 中小企業における光・電子技術を活用した製品作りに向けた試作品の製作や、開発した製品の市場導入に向けた評価や試験、改良等の取組に対してその経費を補助します。
販路開拓	静岡県内外で開催される展示会で当センターブースを設営し、企業に製品出展の場を設けます。(過去出展実績) OPIE、Photonix、産業振興フェアinいわた など
海外展開	海外での技術プロモーションの機会を創出するため、各国で開催されている光・電子技術をテーマとした展示会への出展を支援します。また海外の研究機関と連携したセミナー及びワークショップを開催します。

■ A-SAP 産学官金連携イノベーション推進事業

中小企業におけるイノベーションの加速と業績拡大及び地域全体の振興を目的とした、国内初の産学官金連携の支援スキームです。中小企業が直面する課題解決のためのプロジェクトチームを大学や研究機関、金融機関で結成し、それらの持つ優れた知識・技術・情報・設備を支援の要とした光・電子技術の活用により、技術的課題、経済的課題への早期解決に取り組んでいきます。

A-SAP概要			
対象者	静岡県内中小企業者	委託上限	1プロジェクト500万円
事業期間	6ヶ月	募集時期	年4回(5月、8月、11月、2月)
対象事業	(1) 新製品の開発に向けた試作品の製作 (2) 新製品・サービスの開発に向けた設計 等 ※いずれも光・電子技術 及び 大学等の知見を活用するもの		
応募方法	HPIにあるエントリーシートに必要事項を記入して提出		



〈A-SAP専用サイト〉 <https://www.hai.or.jp/pvc/asap/>

◎A-SAP活用事例は「フォトンバレーチャンネル」へ



・A-SAPは補助事業ではなく委託事業です。
・プロジェクト実施にあたりフォトンバレーセンター(財団)・研究機関・支援依頼企業の三者が契約を締結します。

お問い合わせ先

フォトンバレーセンター(静岡大学浜松キャンパス内 イノベーション社会連携推進機構204)
☎053-471-2111 <https://www.hai.or.jp/pvc/>

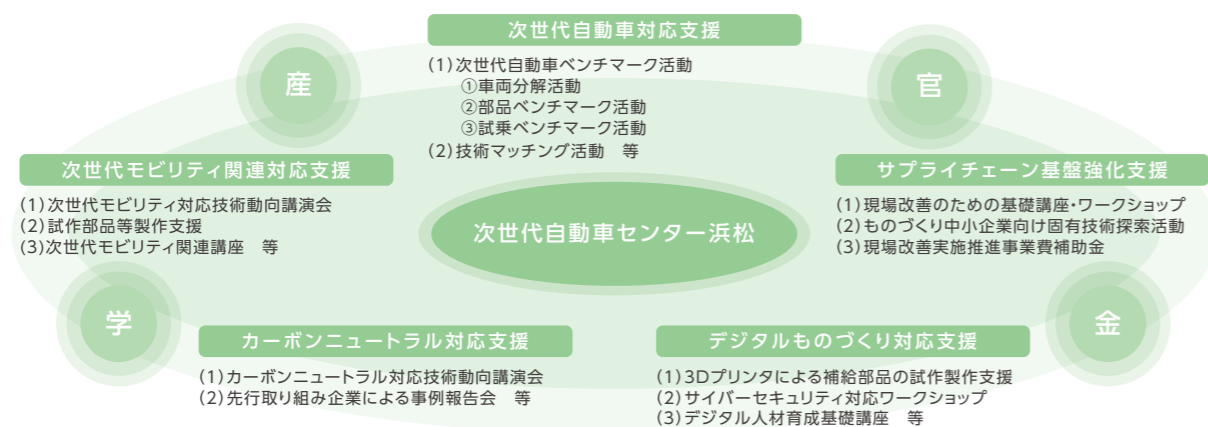


次世代自動車センター浜松の支援メニュー

次世代自動車センター事業

次世代自動車センター浜松は、輸送用機器産業の技術革新に伴い進化し続ける車と社会の融合=SDV (Software Defined Vehicle) による自動車ビジネス産業の変化を見据え、これまで推進してきたCASE (コネクテッド・自動運転・シェアリング・電動化) やマルチパスウェイ (合成燃料や燃料電池車等) による次世代自動車への対応、次世代モビリティ関連対応、カーボンニュートラルやデジタルものづくり対応、現場改善によるサプライチェーン基盤強化対応の5つの支援項目に基づき、地元完成車メーカー及び地域支援機関との連携によりワンストップで支援します。 (次世代自動車センター会員：517社 ※2026年2月末現在)

地域中小企業の「固有技術(加工技術)」を活かし、次世代自動車等に搭載する部品を製造することで、ビジネスを獲得できるように5つの支援体系に基づき中小企業を支援します。



【部品ベンチマーク活動】

新たな部品の試作に取り組んでいただくための情報提供として、欧州や欧米及び中国等の多様な電気自動車などの部品を分解・展示し、会員企業の試作製作や工法開発を促進させるため、浜松商工会議所会館1階に「ベンチマークルーム」を設置しています。



■「次世代自動車センター浜松」会員制度について

まずは、次世代自動車センター浜松へ会員としてご登録ください。技術開発から人材育成、販路開拓まで、センターが幅広くサポートします。

入会資格	①静岡県に製造拠点等がある中小企業で、当センターの事業に賛同する自動車関連企業または自動車関連産業に参入を希望する企業 ②静岡県外であっても、県内完成車メーカーと取引があり、当センターの事業に賛同する自動車関連企業
年会費	・中小企業 12,000円(税込) ・大企業 60,000円(税込) ※10月~1月入会の場合は、会費が半額となります ※一部事業の実施に伴い、別途負担金を徴収する場合があります
入会方法	当センターHPより必要書類をダウンロードし、お申し込みください https://www.hai.or.jp/evc/

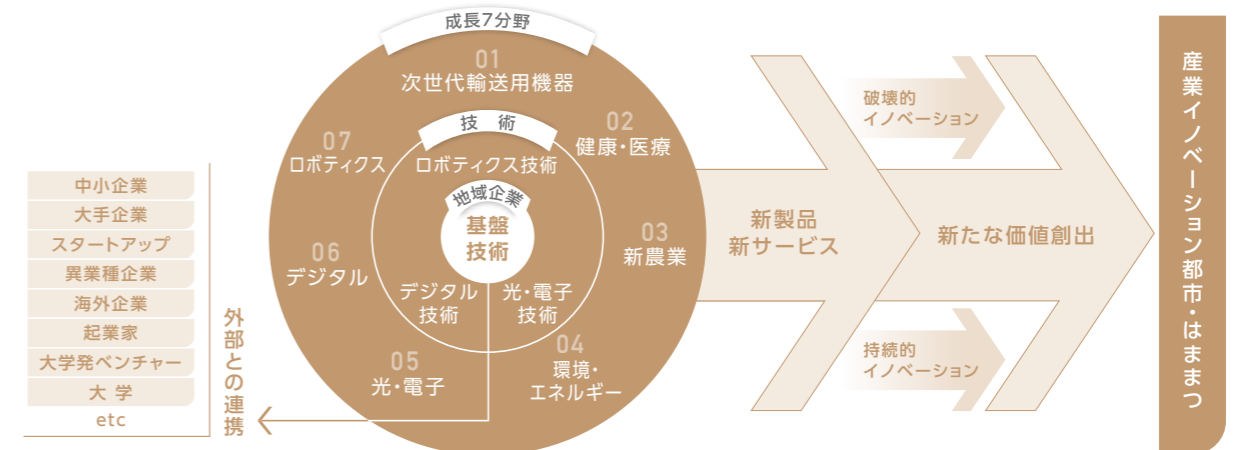
お問い合わせ先 次世代自動車センター浜松(公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構内)
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/evc/>

浜松市の支援メニュー

第2期 はままつ産業イノベーション構想

浜松市は、人口減少・高齢化、地球温暖化、新しい生活様式など、“ニューノーマル”“デジタル化”“カーボンニュートラル”などの社会変革に対する課題解決に向け、「7つの成長分野」への市場進出・拡大および技術革新などの取り組みを(公財)浜松地域イノベーション推進機構を中核機関として、産学官金連携によるオール浜松体制で支援します。また、光・電子、デジタル、ロボティクス技術の活用、経営や技術分野で中心的な役割を担う人材の育成、資金調達等の支援により、生産性の向上や「コトづくりによる高付加価値のものづくり」を実現し、地域の「稼ぐ力」を高めていきます。

(公財)浜松地域イノベーション推進機構を中核機関として、産学官金連携によるオール浜松体制で推進します。



- 支援施策の5つの戦略
- 戦略1 **オープンイノベーションの推進**
大手企業、スタートアップ、異業種企業及び大学等の外部機関との連携機会の創出により、成長7分野における新たなひらめきと導き、市場の求める価値を提供できる製品やサービスの開発を支援します。
 - 戦略2 **企業力の向上支援**
イノベーションの創出の基礎となる、地域企業の人材・資金・知識・技術等のさらなる強化を支援します。
 - 戦略3 **スタートアップ支援**
スタートアップが生まれ、集まり、育つエコシステムを持つ都市「浜松バレー」の実現を目指し、スタートアップのアイデアとものづくり技術を融合させ、革新的なイノベーションを生み出します。
 - 戦略4 **企業集積支援(誘致・立地・創業)**
成長分野における企業をターゲットとする企業誘致等を戦略的に推進し、立地環境を整備します。また、創業・第二創業、新事業展開等をトータル的に支援します。
 - 戦略5 **市場創出支援**
ニューノーマル時代の市場の潮流やニーズを掴み、国内外の市場の獲得及び市場創出を図ろうとする意欲的な地域企業を支援します。

4つの支援体系 5つの戦略に基づいた、成長市場・新産業の創出に向けた支援体系



お問い合わせ先 浜松市役所 産業振興課 ☎053-457-2044
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/sangyoshinko/innovation/index.html>

●「第2期はままつ産業イノベーション構想」の詳細は、浜松市HPまたはパンフレットを参照ください。

補助金支援

■ 浜松市産業用ロボット導入支援事業費補助金

生産性向上、人手不足、製造利益率の向上等、製造現場における課題解決の一役を担う産業用ロボット等の導入に係る経費の一部を補助します。

対象者	浜松市内に事務所を有する中小事業者
対象事業	産業用ロボットの新規導入に要する経費の補助
支援内容	〈補助上限額〉500万円 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内
募集期間	2026年4月(予定)
応募・利用方法	必要書類を持ち込み又は郵送にて1部提出 ※詳しくはホームページをご覧ください

■ 浜松市中小事業者等サービスロボット導入支援事業費補助金

省人化による生産性向上を目的として、サービスロボットの導入に係る経費の一部を補助します。

対象者	浜松市内に事務所を有する中小事業者
対象事業	サービスロボットの新規導入に要する経費の補助
支援内容	〈補助上限額〉200万円 〈補助下限額〉10万円(リース)、50万円(購入) 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内
募集期間	2026年7月～8月(予定) ※申請方法等の詳細はホームページをご覧ください

■ 浜松市中小事業者等AIエージェント導入支援事業費補助金

市内中小事業者の競争力強化と持続的な成長を図るため、定型業務や情報収集・分析等の効率化や意思決定の迅速化・高度化を目的とした、AIエージェントの導入経費の一部を補助します。

対象者	浜松市内に事業所を有する中小事業者
対象事業	AIエージェント導入初期費用及び導入に伴うコンサルティング費用に要する経費の補助
支援内容	〈補助上限額〉500万円 〈補助下限額〉50万円 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内
募集期間	2026年4月～6月(予定) ※申請方法等の詳細はホームページをご覧ください

お問い合わせ先 浜松市役所 産業振興課 ☎053-457-2044 <https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/shinko/shien/support.html>

■ 浜松地域中小ものづくり企業IoT化促進事業費補助金

IoT化、システム化を実施することで、生産性向上やデータの活用化を目指す中小企業者などに対して導入経費の一部を補助します。

対象者	浜松市内に事業所または事務所を有する中小製造事業者
対象事業	生産性向上やデータの活用化に関するIoT・システム化計画の作成、システム開発・導入に伴う補助事業
支援内容	〈対象経費〉IoT化計画の策定に関する経費、ソフトウェア開発に係る委託・外注費、パッケージソフトウェアの導入経費、クラウドサービスの利用料 ※システム開発・導入に係るハードウェアの購入費は対象外 〈補助上限額〉100万円 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内
募集期間	2026年4月下旬～5月下旬(予定)
応募・利用方法	※詳しくはホームページをご覧ください

お問い合わせ先 浜松地域中小ものづくり企業IoT化推進協議会
E-mail:info@hamamatsuiot.jp <https://hamamatsuiot.jp/>

海外ビジネス展開支援

■ 浜松市海外ビジネスサポートデスク(相談無料)

浜松市は、市内中小企業を対象としたビジネスサポートデスクを国内・海外に設置し、海外ビジネス展開に関する各種相談や現地調査、現地法人設立手続き等のアドバイスを行っています。海外ビジネスに関するお悩みは、是非ご相談ください。

お問い合わせ先 浜松市役所 産業振興課 ☎053-457-2319
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/sangyoshinko/kaigai/businesssupportdesk.html>

■ インドへのビジネス展開支援

浜松市内の中小企業を対象に、インドへのビジネス展開を支援するための事業を実施します。

対象者	浜松市内に事業所または事務所を有する中小企業
対象事業	①インド展示会への共同出展 インドの展示会へ市共同ブースを出展し、インドへの販路開拓を支援 (展示会(予定))Bharat Mobility Global Expo(令和9年2月) 〈共同出展社数〉10社程度 ②インドへのビジネスミッション団派遣 展示会や現地企業等へ訪問し、現地企業との商談・意見交換を行い、今後の取引や進出に向けた情報収集等を実施 ③インド輸出商社とのマッチング事業 浜松地域企業とインドでの販路を有する日系商社とのマッチングを実施 (開催場所)浜松市内(予定) 〈開催時期〉令和8年11月(予定)

お問い合わせ先 浜松市役所 産業振興課 ☎053-457-2044
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/shinko/shien/support.html>

スタートアップ支援

■ トライアルオフィス

多種多様な企業同士が交流できるコワーキングスペース。浜松へのオフィス進出を気軽に体験できます。

施設名	所在地	開館	利用料
Startup Cross Hamamatsu	ザザシティ浜松中央館 4階(中央区鍛冶町100-1)	月～金曜 10:00～17:00	無料 ※要登録
天電トライアルオフィス	天電区二俣町二俣1283-1	火～土曜 10:00～17:00	無料 ※要登録

■ 舞阪サテライトオフィス

浜名湖に臨むロケーションが売りのサテライトオフィス。6部屋の貸オフィスと共有スペースを備えています。

所在地	舞阪支所4階(浜松市中央区舞阪町舞阪2701-9)
時間	入居者:24時間 共有スペース利用者:9時～18時
部屋数	貸オフィス6室、共有スペース
入居期間	●法人:5年以内 ※期間終了後、2年まで更新可 ●個人:2年以内
対象者 ①又は②に該当する者	①市内の企業と協業する等により、浜松市の産業の活性化に努める者 ②革新的な技術やサービスを活用することにより、浜松市内の産業の振興に寄与することが期待される者

■ スタートアップ成長支援事業^{※1}

- ①スタートアップの事業成長の各ステージにおいて必要な知識やノウハウを提供する総合相談窓口を設置し相談に対応します。
- ②市内における起業の促進やスタートアップの成長を加速させるための伴走型の育成プログラムを提供します。
- ③スタートアップ等の成長に必要な知識を提供するセミナーを開催します。

対象者	市内においてスタートアップの起業を志す者、市内でのビジネスの成長を目指すスタートアップ、市内企業の新規事業開発担当者及び市内での事業展開を検討する市外のスタートアップ等
-----	--

■ 浜松地域スタートアップ連携促進事業^{※1}

市内事業者が新規事業創出や自社課題解決に繋げるため、全国のスタートアップとのマッチングプラットフォームの提供により、連携・協業を支援します。マッチングプラットフォームを活用したマッチングの後、共同での実証実験やスタートアップの製品導入などプロジェクト化に至った事業に対して補助金を交付します。

対象者	下記①・②の両方に該当する方 ①市内に本社もしくは主たる事業所を有する事業者 ②スタートアップとの協業により、新規事業の創出や自社課題の解決に繋げる強い意志を持つ事業者
-----	--

※1 申し込み方法及びその他詳細については、後日公表いたします。

スタートアップ支援に関するお問い合わせ先 浜松市役所 スタートアップ推進課 ☎053-457-2825

浜松地域スタートアップ連携促進事業 「ハマハブ!」 ▶ <https://www.hamahub.com/>



浜松市雇用促進支援

若年者、女性、高齢者、外国人などの就労支援、職場環境の整備を推進し、産業人材の確保と多様な人材の活躍促進を支援します。

■ 浜松就職・転職ナビ「JOBはま!」

市内企業と求職者の方々のマッチング支援を目的とした浜松市が運営する公式就職支援サイトです。企業・求人情報はもちろん、インターンシップ情報や先輩の声などの情報も掲載でき、完全無料で採用活動にご活用いただけます。

対象者	浜松市内に本社ないし事業所や勤務地のある企業
支援内容	・企業情報、求人情報、インターンシップ情報、先輩の声などの情報掲載 ・求職者と直接やりとりができるメッセージ機能 ・浜松市からの採用支援情報等の受信 等
サイト規模	登録求職者数:約5,700名 登録事業者数:約2,600社 (R7.12月末時点)
利用方法	ご利用には事業者登録(無料)が必要です。詳しくは下記URLまたはQRコードからご確認ください。 浜松就職・転職ナビ「JOBはま!」▶ https://www.shigoto-hamamatsu.com/

■ 浜松市中小企業等採用活動支援事業費補助金

市内中小企業等の人材確保、市内就職促進のため、正社員の採用活動に伴う企業情報の発信に要する経費等の一部を補助します。

対象者	浜松市内に事業所を有する中小企業等
対象事業	正社員の採用活動に伴う企業情報の発信に関する経費(就職情報サイトの求人情報等掲載料、就職情報企業が実施する合同企業説明会の出展料等) ※就職情報サイトの求人情報等掲載料に関する経費は、令和5年度～令和7年度に交付を受けた方の同項目申請対象外
支援内容	〈補助上限〉30万円(浜松市奨学金返還支援事業認定企業は40万円) 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内(求人情報等掲載料は1/4以内)
募集期間	2026年4月上旬(予定)
応募・利用方法	詳しくはホームページをご覧ください 浜松市公式HP▶ https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/sangyosomu/saiyo.html

■ 各種認定制度の募集

- 「高齢者活躍宣言事業所」
70歳になっても働くことができる環境を整え、高齢者雇用に積極的に取り組んでいる事業所
〈対象者〉1年以上浜松市に所在している事業所で、高齢者の能力発揮・職域拡大に努め、又は就業の場における高齢者の活躍の推進に積極的に取り組んでいること 等
- 「ワーク・ライフ・バランス等推進事業所」
従業員の仕事と生活の両立支援や働き方改革の推進に取り組む事業所
〈対象者〉1年以上浜松市に所在している事業所で、ワーク・ライフ・バランス等の推進に積極的に取り組み、仕事と生活との両立を支援するための工夫のほかに、誰もが能力発揮・職域拡大できるように努めていること 等
- 「子育て応援宣言事業所」
子育て世代従業員の活躍推進に積極的に取り組んでいる事業所
〈対象者〉1年以上浜松市に所在している事業所で、仕事と育児との両立を支援するための就労環境づくりのほか、それらの取り組みが制度化され持続可能な取り組みとなるよう努めていること 等

認証事業所の特典	・事業所のイメージアップ(認証マークの使用、市ホームページや「JOBはま!」サイト内で取組紹介) ・市が発注する建設工事・物品購入・業務委託における優遇措置 ※高齢者活躍宣言事業所、ワーク・ライフ・バランス等推進事業所のみ ・浜松市制度融資(ビジネスサポート資金)の金利優遇措置、市ホームページ等における認定事業所の周知 ・浜松市奨学金返還支援事業における優遇措置(企業負担割合の軽減)
----------	---

お問い合わせ先 浜松市役所 労働政策課 ☎053-457-2115

■ 外国人雇用サポートデスク

外国人材の受け入れに関して、相談から採用、入社後の職場定着まで幅広くサポートします。

対象者	浜松市内の事業所
支援内容	・外国人材とのマッチング支援 ・在留資格などの手続きに関する相談 ・入社後の定着支援など外国人材の雇用に関する相談 等
窓口開設時間	9:00～17:00 ※土・日曜日、祝日、年末年始及びگریート浜松の休館日を除く

お問い合わせ先 公益財団法人浜松国際交流協会 HICE ☎053-458-2170 Email: job_info@hi-hice.jp



相談等の支援

創業希望者などが抱える各種課題や悩みに対して、はままつ起業家カフェ在籍の専門家やスタッフが無料で相談に応じ、解決に向け支援します。また、事業計画作成のための講座をはじめ、創業者同士の交流会など、創業に必要な知識の習得や人脈の構築をサポートします。

創業事例

合同会社サンシャイン・ラボ (2024年2月起業)

・所在地/浜松市中央区松城町200-9 日井ビル2階
・問い合わせ先/053-401-4008 9:00～18:00(土・日・祝休み)



空気集熱式ソーラー部材の企画、製造、販売
30年以上取り組んできた「空気集熱式ソーラー」をもっと多くの人のために役立てたいという思いから起業しました。長年の経験と知識をもとに、自然エネルギーを有効に利用した快適な住環境の実現をお手伝いします。

補助金制度

会社設立支援補助金	初めて浜松市内に会社を設立した方に対し、会社設立までに要する費用の一部を補助(補助額)10万円以内(対象経費の1/2以内)
ものづくり創業支援補助金	浜松市内で新たにものづくりに係る創業を行う方に対し、開業の際に要する設備費などの経費の一部を補助(補助額)50万円以内(対象経費の1/2以内)
ICT活用販路開拓事業費補助金	新規創業者を対象に、ホームページの新規作成又は大幅改修、電子決済機器の購入に係る経費の一部を補助(補助額)15万円以内(対象経費の1/2以内) ※ECサイト含まない場合は10万円以内

※各補助金に関する詳細は、ホームページをご確認いただくか、お電話や窓口でお問い合わせください。
※申請の受付順で審査のうえ、補助金を交付するための予算がなくなり次第受付を終了します。

特定創業支援等事業

はままつ起業家カフェなど、浜松市内の創業支援実施機関の個別相談や創業スクールを継続的にご利用いただくと、**創業時に様々な支援制度(登録免許税の軽減措置、日本政策金融公庫や浜松市の融資制度の融資利率の優遇など)**の申請が可能になります。



詳細はこちら▶ <https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/sangyoshinko/shinko/shien/20240401tokutei.html>

ツグはまコンシェルジュ 創業希望者×後継者を探したい企業

浜松には優れた技術を持つものづくり企業や多くの市民の舌を唸らせてきた名店、私たちの生活に欠かすことのできない商品やサービスを提供するお店が数多くあります。このような事業所が、後継ぎがないという理由で途絶えてしまわないよう、「ツグはまコンシェルジュ」では創業希望者と後継者を探したい企業の経営者をマッチングします。まずはご予約ください。(HP・電話・窓口)



事業譲渡・譲受(M&A)	創業希望者が、後継ぎのいない企業の経営資産を有償で譲り受けます。
弟子入り・のれん分け	創業希望者が、後継ぎのいない企業から経営ノウハウの提供を受け、新たに開業します。
後継者としての就職	創業希望者が、後継ぎのいない企業に後継者として就職し、役員・従業員として一定期間経営ノウハウを身に付けた後、経営を引き継ぎます。

※ご利用・相談は創業希望者または経営者本人に限ります。(代理人不可)

詳細はこちら▶ <https://www.tsugu-hama.com>



お問い合わせ先

はままつ起業家カフェ ☎053-525-9745 <https://www.hamamatsu-startup.com/>
【開館時間】月曜～金曜/9:00～19:15(奇数週の水曜日と偶数週の金曜日は9:00～20:45) 第1・第3土曜日/12:00～17:00



経済産業省の支援メニュー

中小企業等経営強化法 経営力向上計画

「経営力向上計画」は、人材育成、コスト管理等のマネジメントの向上や設備投資など、自社の経営力を向上するために実施する計画です。認定された事業者は、税制や金融の支援等を受けることができます。また、計画申請においては、経営革新等支援機関のサポートを受けることが可能です。

対象者	特定事業者等(中小企業・小規模事業者・中堅企業)
制度内容	<p>〈概要〉 経営力向上計画の認定を受けると、認定計画に基づき取得した一定の設備に係る法人税等の特例、認定計画に基づき行った事業承継等に係る不動産取得税の特例、認定計画に基づき行った事業承継等に係る準備金の積立(損金算入)の措置を利用することができるほか、政策金融機関の融資、民間金融機関の融資に対する信用保証、債務保証等の資金調達に関する支援を受けることができます</p> <p>〈支援措置〉 ①生産性を高めるための設備を取得した場合、中小企業経営強化税制(即時償却等)により税制面から支援 ②計画に基づく事業に必要な資金繰りを支援(低利融資・信用保証等) ③認定事業者に対する一部補助金における優先採択 ④他社から事業承継等を行った場合、不動産の権利移転に係る不動産取得税を軽減 ⑤事業承継等に係る準備金の積立(損金算入) ⑥事業承継等に係る設備を取得した場合、中小企業経営強化税制(即時償却等)により税制面から支援 ⑦業法上の許認可の承継を可能にする等の法的支援</p>
応募・利用方法	事業者が経営力を向上させたい各事業分野の主務大臣(地方支分部局)へ申請書を提出 申請は随時受付中

お問い合わせ先 経営力向上計画の申請及び中小企業等経営強化法に基づく税制措置について
中小企業税制サポートセンター ☎03-6281-9821(平日 9:30~12:00、13:00~17:00)
<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/kyoka/index.html>

省エネルギー設備への更新支援

工場・事業所の設備更新にあたっては、省エネ機器への更新により、エネルギーコスト高対応と、カーボンニュートラルに向けた対応を同時に進めていくことが重要です。そのため、「工場全体の省エネ」、「一部の製造プロセスの電化・燃料転換」、「リストから選択する機器への更新」、「エネルギーマネジメントシステムの導入」の4つの類型で企業の投資を後押しします。

対象者	全業種の法人及び個人事業主 ※ただし、大企業については、「省エネ法の事業者クラス分け評価制度においてSクラス事業者又はAクラス事業者」であること、又は中長期計画書にベンチマーク目標を達成する見込み及びその投資計画等を記載していること(令和6年度補正事業実績)
対象事業	<p>●省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業 (I)工場・事業場型 (II)電化・脱炭素燃転型 (III)GX設備単位型(トップ性能枠、メーカー強化枠) (IV)エネルギー需要最適化型</p> <p>●省エネルギー投資促進支援事業 (III)設備単位型 (IV)エネルギー需要最適化型</p>
支援内容	(I)設計費、設備費、工事費 (II)設備費(電化の場合は付帯設備も対象) (III)設備費 (IV)各型と組み合わせ、又は単体で使用 ※(II)のうち水素対応設備への対応は新設も補助対象 ※(III)のうちトップ性能枠は新設も補助対象
募集期間	1次公募は2026年3月30日(月)より受付開始予定
応募・利用方法	詳細は後日、一般社団法人環境共創イニシアチブHPに公開

お問い合わせ先 一般社団法人環境共創イニシアチブ 事業第1部
(I)[工場・事業場型] 先進枠 ☎03-5565-3840
一般枠/中小企業投資促進枠/サプライチェーン(SC)連携枠 ☎03-5565-4463
(II)[電化・脱炭素燃転型] ☎03-5565-3840
(III)[GX設備単位型][設備単位型] ナビダイヤル ☎0570-01-5116 IP電話からのご連絡 ☎042-303-0855
(IV)[エネルギー需要最適化型] ☎03-5565-4773
工場・事業場型(I、IV) <https://sii.or.jp/koujou7r/>
設備単位型(II、III、IV) <https://sii.or.jp/setsubi7r/>

成長型中小企業等研究開発支援事業

経済産業省の「成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech事業)」は、中小企業者等が大学、公設試等の研究機関等と連携して行う、ものづくり基盤技術及びサービスの高度化に向けた研究開発及び販路開拓への取組を一貫して支援します。

対象者	主たる研究等実施機関に位置付けられた中小企業者等を含む、事業管理機関、大学・公設試などの研究機関等、アドバイザーによって構成される共同体
対象事業	主たる研究等実施機関に位置付けられた中小企業者等が、ものづくり基盤技術及びサービスの高度化に向けて、大学・公設試等と連携して行う研究開発等及び販路開拓への取組(「中小企業の特定ものづくり基盤技術及びサービスの高度化等に関する指針」を踏まえた研究開発等であること)
支援内容	<p>〈補助上限額〉 【通常枠】 補助事業あたり単年度4,500万円以下、2年度の合計で7,500万円以下、3年度の合計で9,750万円以下 【大型研究開発枠】 補助事業あたり単年度1億円以下、2年度の合計で2億円以下、3年度の合計で3億円以下 ※通常枠、大型研究開発枠ともに中小企業者等が受け取る補助金額が補助金総額の2/3以上であること</p> <p>〈補助率〉 (1)中小企業者：2/3以内 (2)大学・公設試等：定額 (3)課税所得15億円以上等の中小企業者等又は中小企業者等の定義に該当するNPO法人※：1/2以内 ※中小企業者等の定義に該当しない場合は補助対象外。</p>
募集期間	2026年2月16日(月)~4月17日(金)【17時締切】
応募・利用方法	公募要領等は中小企業庁のホームページに掲載しています

※本事業は、令和8年度当初予算案に基づくものです。本事業の実施は、当該予算案の可決・成立が前提となっており、今後の国会審議等を踏まえ、事業内容等が変更される可能性があります。予めご了承ください。

お問い合わせ先 関東経済産業局 産業部 製造産業課 ☎048-600-0307
<https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/sapoin/index.html>

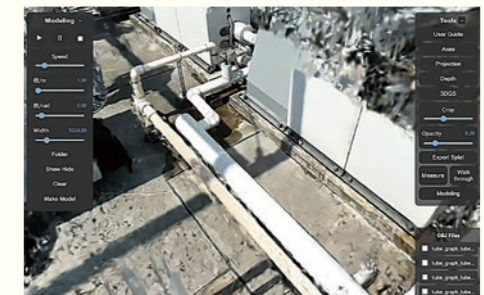
Go-Techナビ ニーズに合わせてGo-Tech情報を提供するマッチングWEBサイト

Go-Tech事業を通じて開発された技術の探索が可能であり、サポイン・Go-Tech企業と連携したい方にもご活用いただけます。 <https://www.chusho.meti.go.jp/sapoin/index.php>

活用事例 株式会社ゾディアック 〈浜松市中央区〉

配管インフラ保守作業の精度と効率を飛躍的に向上させるデジタル3D野帳システムの開発

昨今設備の劣化が深刻な問題となっている上下水道等の配管インフラ分野では、従来型のデジタルツイン技術は適用困難で、保守作業では非効率なアナログ記録(野帳)が主流となっています。独自のデジタル・エンジニアリングを中心に、ものづくりの課題解決に取り組んでいる(株)ゾディアックでは、当財団の支援を受け県「次世代産業関連プロジェクト等革新技術創出補助金」に採択され、スマホから自動で3D配管図面と周囲3Dモデルを生成する「デジタル3D野帳化」の研究開発を実施しています。研究開発成果により現場作業の精度と効率が飛躍的に向上し、配管インフラ保守の生産性向上が期待されています。



研究開発推進のための補助金活用セミナー(2026年12月予定)

中小企業の研究開発・試作品開発および実用化などを支援するための各種補助金に関するセミナーを開催します。

対象者	国等の各種研究開発型補助金の獲得を目指す中小企業 など		
参加費	無料(県西部地域以外の企業は1,000円)	定員	50名

●各種補助金獲得に向けた個別相談は随時受け付けています。下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 技術支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

静岡県の支援メニュー

静岡県の補助金支援

■ 新成長産業戦略的育成事業助成

成長分野(次世代自動車、新エネルギー、医療・福祉機器、ロボット、航空宇宙、光、環境技術関連、ナノセルロース)をはじめ幅広く、産業応用・展開の可能性を有する新技術・新製品の実用化を目指した研究開発等の取組に対し、その開発費を助成します。

対象者	県内の中小企業等(次世代自動車関連については、中堅企業も対象となります。)
対象事業支援内容	<p>【研究開発助成】</p> <p>①産学官連携型 成長分野をはじめ幅広く、産業応用・展開の可能性を有する新技術・新製品等の実用化を目的とした研究開発を大学、県内公設試験研究機関と連携して行う事業 〈補助額〉単年度:上限1,000万円、2年間合計:上限2,000万円 〈助成率〉2/3 〈助成期間〉2年以内</p> <p>②一般型 成長分野をはじめ幅広く、産業応用・展開の可能性を有する新技術・新製品等の実用化を目的とした研究開発を行う事業 〈補助額〉単年度:上限500万円 〈助成率〉2/3 〈助成期間〉1年以内</p> <p>【事業化助成】 成長分野に関する研究成果を活用し、事業化に向けたさらなる研究開発等の取り組みを行う事業 ※事業終了後1年以内に対象製品の販売が見込めるもの 〈補助額〉単年度:上限1,500万円、2年間合計:上限2,250万円 〈助成率〉1/2 〈助成期間〉2年以内</p>
募集期間	2026年4月1日(水)～5月8日(金)正午 ※提出前に(公財)静岡県産業振興財団への事前相談必須
応募・利用方法	補助事業の内容や、申請書類、交付要綱等は、(公財)静岡県産業振興財団のホームページに掲載しています

お問い合わせ先 公益財団法人静岡県産業振興財団 研究開発支援チーム
☎054-254-4512 <https://shizuoka-shinseicho.jp/>

■ 中小企業等カーボンニュートラル促進事業費補助金

県内に設置する事業所における全体での年間エネルギー使用量が原油換算で1,500klに満たない法人及び個人事業主が行う、省エネ効果5%以上の省エネルギー設備・機器の導入(更新)・断熱設備の改修に対して補助します。

支援内容	<p>【省エネ設備導入支援】</p> <p>・脱炭素スタート枠(年間エネルギー使用料300kl未満) 〈補助額〉上限200万円(下限20万円) 〈補助率〉対象経費の1/3</p> <p>・大規模削減枠(年間エネルギー使用量300kl以上1,500kl未満) 〈補助額〉上限1,000万円(下限20万円) 〈補助率〉対象経費の1/2</p> <p>【再エネ設備導入支援】 〈補助額〉太陽光:4万円/kw、蓄電池:5.3万円/kwh 〈補助率〉定額蓄電池は1/3以内</p>
------	---

※募集期間・応募方法等、詳しくは静岡県のホームページをご確認ください。

お問い合わせ先 静岡県 暮らし・環境部 環境局 環境政策課 E-mail: kankyouseisaku@pref.shizuoka.lg.jp
<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/energy/1016064.html>

■ 中小企業等収益力向上(賃上げ環境整備)事業費補助金

中小企業・小規模事業者の収益力向上と持続的発展を図り、賃上げの継続と成長を促進するため、経営環境の変化に対応し、独自の技術やサービス展開を目指す取組に対して助成します。

対象者	県内に主たる事務所(又は主たる事業所)を有する中小企業者等
対象事業支援内容	<p>①通常枠 付加価値の向上を目標とする事業計画を策定して行う下記の事業 (1)承認された経営革新計画に基づく事業 (2)収益力や生産性の向上につながる自社にとって新たな事業 〈補助額〉上限500万円(下限50万円) 〈補助率〉1/2 〈助成期間〉1年以内</p> <p>【所定の賃金引上げ要件該当者】 〈補助額〉上限700万円(下限50万円) 〈補助率〉2/3 〈助成期間〉1年以内</p> <p>②DX推進枠 上記(1)又は(2)の事業で、デジタル技術(AI、ICT、IoT、ビッグデータ、RPA等)を活用した新たな商品・サービスの開発、業務の効率化・高度化等に取り組む事業 〈補助額〉上限700万円(下限50万円) 〈補助率〉1/2 〈助成期間〉1年以内</p> <p>【所定の賃金引上げ要件該当者】 〈補助額〉上限1,000万円(下限50万円) 〈補助率〉2/3 〈助成期間〉1年以内</p>
募集期間	1次募集:2026年4月1日(水)～2026年5月15日(金)予定 2次募集:2026年6月1日(月)～2026年6月30日(火)予定
応募・利用方法	補助事業の内容や、申請書類、交付要綱等は、(公財)静岡県産業振興財団のホームページに掲載しています

お問い合わせ先 公益財団法人静岡県産業振興財団 経営革新支援チーム
☎054-273-4480 https://www.ric-shizuoka.or.jp/keiei/shuekiryoku_chinage.html
静岡県 経済産業部 商工業局 経営支援課
☎054-221-2526

■ 小規模企業経営力向上事業費補助金

県内の小規模事業者を対象として「新たな需要の開拓」又は「生産性の向上」を目指して行う工夫・改善による新たな取組に対して助成します。

対象者	県内の小規模事業者(ただし、過去に経営革新計画の承認を受けた事業者、及び当該小規模企業経営力向上事業費補助金を受けて事業を実施した事業者は除きます。)
対象事業支援内容	以下の要件のすべてを満たすもの (1)自社がこれまでに行ったことがないもの又は既存のものを大幅に改善するもの (2)新たな需要の開拓又は生産性の向上を目指して行うもの (3)経営革新計画の承認取得を目指す3年間の経営ビジョンを策定した上で行うもの 〈補助額〉上限50万円 〈補助率〉2/3
募集期間	1次募集:2026年3月2日(月)～2026年4月20日(月) 2次募集:2026年5月11日(月)～2026年6月22日(月) (注)2次は予定です
応募・利用方法	補助事業の内容や、申請書類、交付要綱等は、静岡県のホームページに掲載しています https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/1047031/1028489.html

お問い合わせ先 県内最寄りの商工会・商工会議所

■ ファルマバレープロジェクト推進事業費助成

静岡県及び山梨県内企業と連携し、医療健康分野の研究開発成果による新たな製品の早期上市を目指す取組や高齢者の自立支援、介護者の負担軽減等を目的とした介護機器、福祉用具等新たな製品の実用化に向けた取組を助成します。

対象者	県内の中小企業
対象事業支援内容	<p>【企業間連携医療機器等開発助成】 ※静岡県又は山梨県企業と連携して行う事業であること 〈補助額〉単年度:上限500万円、2年間合計:上限750万円 〈補助率〉1/2 〈助成期間〉2年以内</p> <p>【自立支援・介護支援機器等開発助成】 ※モデルルーム枠は既存モデルルームの高機能化に寄与する開発事業</p> <p>①一般型 〈補助額〉単年度:上限300万円 〈補助率〉1/2 〈助成期間〉1年以内</p> <p>②モデルルーム枠 〈補助額〉単年度:上限400万円 〈補助率〉2/3 〈助成期間〉1年以内</p>
募集期間	2026年4月1日(水)～5月8日(金)
応募・利用方法	補助事業の内容や、申請書類、交付要綱は、ファルマバレーセンターのホームページに掲載しています

お問い合わせ先 ファルマバレーセンター 事業推進部
☎055-980-6333 <http://www.fuji-pvc.jp/>

浜松商工会議所の支援メニュー

企業間マッチング

■ 浜松地域新産業創出会議

地域資源や地域特性を踏まえた将来有望な産業分野に着目し、新たな産業創出を目指した活動を行う4つの研究会を設置しています。

- 宇宙航空技術活用研究会
- 浜松医工連携研究会
- 環境・エネルギー活用研究会
- 浜松ロボット産業創成研究会

販路開拓支援として、大手メーカーとの商談会・展示会への共同出展などを通じたマッチングを行っています。



■ モノづくりパートナー紹介サービス『MACHIPLA』

製造業を対象に外注先を探している企業とそのニーズを請け負う企業とのマッチングサイトです。



人手不足

■ はままつUIターン就職寄り添い相談

浜松市と浜松商工会議所が連携し浜松市内への就職(新卒・中途)を希望する方々を支援する相談窓口です。浜松市内企業と就職希望者を「エージェントサービス」と「スカウトサービス」でマッチングしています。



■ ロボット導入相談『ハマロボSlerナビ』

製造業の自動化・ロボット導入の相談やロボットSlerとのマッチングを行っています。
※浜松地域のロボットSlerを16社掲載



人材育成

■ ビジネススクール・セミナー

新入社員のビジネスマナーの研修から中堅社員、管理職のスキルアップ講座、経営者に必要なビジネス情報など、幅広いジャンルの講座・セミナーを年間通して実施しています。



その他

■ 経営革新相談

中小企業庁の『経営革新計画の策定支援』を行っています。
『経営革新企業』として承認を受ける事で様々な支援策を利用できるようになります。



■ 事業承継相談

事業承継に関わる悩みごと・お困りごとがありましたらお気軽にお問い合わせください。
課題の解決に向け、専門家が秘密厳守でご相談に応じています。M&Aの譲受・譲渡の相談も可能です。



■ BCP相談

予測不可能な災害被害を最小限に抑えるための事業継続計画(BCP)の作成に役立つ情報提供を行っています。



お問い合わせ先 浜松商工会議所 商工観光課
☎053-452-1114

Support 中小企業基盤整備機構の支援メニュー

🏠 経営アドバイス

■ 窓口相談(無料)

各分野の専門家を配置しており、人事・財務・法律・知的財産・カーボンニュートラル・IT関連、海外展開など、幅広い分野の経営課題についてご相談いただけます。

開設時間	中部本部(愛知県名古屋市)の相談窓口にお越しいただくか、オンラインでのご相談となります 月曜から金曜(祝祭日、年末年始は除く)9:00~17:00 ご相談内容と専門家の出勤日を調整のうえ、相談日時を決めさせていただきます		
相談時間	1回1時間程度で、何度でもご利用いただけます	相談料	無料(事前予約制)

お問い合わせ先

独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 企業支援課 ☎052-220-0516
https://www.smrj.go.jp/regional_hq/chubu/sme/consulting/index.html
 独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 支援推進課(海外展開) ☎052-201-3068
https://www.smrj.go.jp/regional_hq/chubu/sme/overseas_consulting/index.html

👤 人材育成支援

■ 中小企業大学校瀬戸校

人づくりから、中小企業を支える...経営者・管理者向けの専門性の高い、実践的な研修を実施しています。また支援機関向けの研修も行い、中小企業の「人材育成」をサポートしています。

開催場所	中小企業大学校瀬戸校(愛知県瀬戸市)に研修施設がございますが、校外研修(サテライト・ゼミ)も実施しています。年に1回、浜松地域でもサテライト・ゼミを実施しています(2026年6月4日~5日を予定)
研修テーマ	組織マネジメント、企業経営・経営戦略、人事・組織、財務管理、営業・マーケティング、生産管理など
受講料	16,000円(1日間)~ 受講料は研修日数(研修時間数)によって異なります ※静岡県内でのサテライト・ゼミは11,000円(特別価格)を予定

お問い合わせ先

独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 中小企業大学校瀬戸校 研修担当
☎0561-48-3401 (事業紹介ページ) <https://www.smrj.go.jp/institute/seto/index.html>

🌀 インキュベーション事業(創業・新事業開発支援)

■ HI-Cube(浜松イノベーションキューブ)

中小機構では、全国で29施設のビジネスインキュベーション事業(BI事業)を運営し、起業を目指す個人やベンチャー企業、新事業展開に取り組む中小企業を支援しています。

浜松では、静岡県、浜松市と連携して、浜松市中央区和地山にBI施設(HI-Cube)を構え、事業活動のためのオフィス(研究室)・実験室を賃貸で提供するとともに、施設常駐のインキュベーションマネージャー(IM)が入居者の支援を行っています。

〈HI-Cubeの概要〉

- 所在地:浜松市中央区和地山3-1-7(静岡大学浜松キャンパス近く)
- 居室面積:25㎡クラス、30㎡クラス、50㎡クラス、60㎡クラス 計47室
- 月額賃料:94,864~243,936円(税込)
※中小企業者、ベンチャー企業者などには、浜松市の賃料補助あり(要申請)
- 共用スペース:商談室、会議室、交流スペースなど
- 契約期間:当初5年以内
- 支援体制:経営全般や技術などに精通するIMが常駐



お問い合わせ先

独立行政法人中小企業基盤整備機構 浜松イノベーションキューブ
☎053-478-0141 <https://www.smrj.go.jp/incubation/hi-cube/index.html>



日本貿易振興機構 (JETRO) の支援メニュー

スタートアップ・イノベーション支援

脱炭素や次世代自動車などへの転換が迫られている昨今、ものづくり・エコシステムの拠点となっている海外の現地情報をセミナー形式でご提供し、現地関係機関・企業とのマッチング等も実施します。また、スタートアップ企業の海外展開（幅広い有力講師陣による講義、世界トップレベルのメンターネットワーク、海外投資家やパートナー候補企業とのマッチング等）を支援します。

ご相談事例	・海外でのものづくり分野におけるイノベーションの取り組みを知りたい ・海外企業とのオープンイノベーションに関心があり、海外企業とつながりたい ・海外VCからの資金調達も見据え、プレゼン能力を向上させたい
費用	無料 ※一部参加にあたっては審査があります

詳細はこちら ▶ <https://www.jetro.go.jp/themetop/innovation/>



J-Bridge

日本企業とスタートアップ等の海外企業の国際的なオープンイノベーション創出のためのビジネスプラットフォームです。海外企業とのアライアンス（業務提携・技術提携・出資・合併事業設立等）やM&Aにより、ビジネス開発や新規事業創出等を目指す日本企業、大学、研究機関などのみなさまをサポートします。

ご相談事例	・海外企業との連携・協業を通じ、新規事業創出やオープンイノベーション創出をめざしたい
費用	無料 ※一企業につき複数名様の会員登録も可能。事前審査制

詳細はこちら ▶ <https://www.jetro.go.jp/j-bridge>



高度外国人材活躍推進事業

日本人の労働人口が減少しつつある中で外国人材は貴重な企業の戦力になりつつあります。ジェトロでは特に高度外国人材を必要とする企業をサポートし、ニーズや目的に合わせて伴走型支援でコーディネータがアドバイスや情報を提供します。

ご相談事例	・高度な人材がいない、また、イノベーションを推進できる人材がいないので高度外国人材を採用したい ・将来的に海外進出も検討していきたいので、海外を知っている高度外国人材を採用したい
費用	無料 ※事前審査制、年度単位のご支援です。（上限は3年間）

詳細はこちら ▶ <https://www.jetro.go.jp/hrportal/>



ハンズオン支援

海外ビジネスに精通した専門家（パートナー）が、継続的な企業訪問・海外出張同行を通じて、海外展開計画の作成支援から海外販路開拓、立ち上げ、操業支援まで一貫して支援します。

ご相談事例	・海外へ輸出をしたいが、どのように進めていけばよいか分からない ・海外で工場や現地法人を立ち上げたい ・代理店契約を締結したいが、経験がないので一貫した支援が欲しい
費用	無料 ※事前審査制、年度単位のご支援です。 ※一部有料となる部分がございます

詳細はこちら ▶ <https://www.jetro.go.jp/consortium/apply/partner.html>



お問い合わせ先 ジェトロ浜松 ☎053-450-1021 E-mail:HMM@jetro.go.jp

静岡県中小企業団体中央会 の支援メニュー

組合・連携グループ支援

■ 組合設立支援・組合運営支援

静岡県中小企業団体中央会（法律に基づく中小企業組合の専門支援機関）では、複数の中小企業が集まり「組合」を設立し、共同事業を利用することで、共通の経営課題を克服するなど中小企業・小規模事業者の成長・発展を支援しております。組合設立から運営支援の他、人材確保・育成や事業承継、BCP策定や経営革新など、中小企業の経営課題について幅広くご相談に対応いたします。

組合のメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・連携した取組みによりビジネスチャンスや付加価値向上につながります ・資本、ではなく人（組合員）、を重視した組織です ・行政の認可法人であり信用度が高まるのが期待できます ・税制上の優遇措置があります（中協法に基づく登録免許税、組合内の印紙税の非課税など） ・専門支援機関（中央会）による、運営に関する助言や補助事業の利用などの支援が受けられます
組合事業の例	<p>〈共同購買事業〉 組合員（傘下企業）が使用する共通の資材、消耗品等を組合がまとめて購入し、組合員に供給することでスケールメリットを活かした仕入価格の引き下げによる経営合理化を目的とした事業です。</p> <p>〈共同受注事業〉 組合が窓口となって注文を受け、組合員が分担して業務を行うことで、1社では受けられない大口発注、大型工事等の受注や取引条件の改善などを旨とする事業です。</p> <p>〈共同販売事業〉 組合員が製造、生産した製品または商品を組合がまとめて販売し、取引条件の改善や大口需要への対応、組合ブランドを活かしたビジネスチャンスの拡大を目指す事業です。</p>

お問い合わせ先 静岡県中小企業団体中央会 西部事務所
☎053-453-2195 <https://www.siz-sba.or.jp/>

浜名湖国際頭脳センター の支援メニュー

人材育成支援

株式会社浜名湖国際頭脳センターでは、企業のDX推進・デジタル化を人材育成から支援しています。とくに、近年のデジタル環境を踏まえ「生成AI」「セキュリティ」「DX資格取得」の3つのテーマに重点を置き、基礎から実践まで、また研修形式も集合・オンライン・動画配信など、参加しやすさや受講効果を考慮し、人材育成の場を提供しております。

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業のDX推進・デジタル化での人材育成支援（研修・講座など） 「生成AI」：エンジニア向け生成AI活用演習、AIエージェント開発演習、ノーコード開発など各講座 「セキュリティ」：セキュリティ基礎、エンジニア向けサイバーセキュリティ対策、社内体制構築など各講座 「DX資格取得」：ITパスポート講座、G検定講座など各講座 「その他」：オブジェクト指向設計などエンジニア向けスキル講座 ● マネジメントスキル研修、生産管理・品質管理などの製造業向け研修など
------	---

お問い合わせ先 株式会社浜名湖国際頭脳センター IT事業部 ソフト人材開発課
☎053-416-4000 <https://www.hamanako.jp/> E-mail:jinzai@hamanako.co.jp

静岡大学の支援メニュー

産学連携支援



静岡大学では、多様な産学連携メニューを通じて産業界との協働を強化し、大学で創出された「知」を社会へ還元しています。これらの取り組みにより、研究開発の活性化と成果の最大化を図り、地域イノベーションの創出を推進しています。技術課題や産学連携に関するご相談など、どうぞお気軽にお問い合わせください。

詳細はこちら ▶ <https://www.oisc.shizuoka.ac.jp/company/>

お問い合わせ先 静岡大学イノベーション社会連携推進機構
☎053-478-1702 E-mail:sangakucd@adb.shizuoka.ac.jp

光産業創成大学院大学の支援メニュー

技術課題解決及び研究開発支援

光産業創成大学院大学は、光技術を活用した新産業の創出を目的として設立された大学院大学です。地域のものづくり企業の皆さまに向け、積極的に支援を行っています。

- **研究開発支援**
本学へ入学して技術課題解決に向けた研究開発を教員と進め、その研究成果を博士論文として纏めることで博士号が取得可能です。
- **人材育成支援**
光技術や機械学習など、最先端の技術を活用した新規事業創出や技術課題解決に向け、経営者及び社員に対する人材育成支援を実施しています。
- **技術相談(無料)**
貴社の課題解決に向け、光技術の活用について無料技術相談を受け付けています。

お問い合わせ先 光産業創成大学院大学 事務局 ☎053-484-2501 <https://www.gpi.ac.jp/>
お問い合わせフォーム: <https://www.gpi.ac.jp/inquiry/>



静岡県工業技術研究所 浜松工業技術支援センター の支援メニュー

浜松工業技術支援センターは、県内産業の技術支援を目的に設置された静岡県工業技術研究所の中で、主に西部地域を中心に企業の皆様の技術開発や技術向上を支援しています。



静岡県AI・IoT推進ラボサテライト浜松



金属3Dプリンタ

相談支援(無料)

- ・工業技術に関する一般的な相談対応から現地での指導、また、オンラインミーティングでの相談対応ができます。
- ・産学官連携や外部研究機関、支援機関との連携など、センターだけでは解決できない課題についてコーディネートによる支援を行います。

試験・分析支援(有料)

- ・**依頼試験による支援(有料)**/製品や原材料などの分析・測定、各種試験を研究所の職員が行い、結果をお知らせします。
 - ・**設備の使用による支援(有料)**/自身で測定を行いたいといった企業の皆様には、センターが所有する機器を御利用いただくことができます。初めて使用される機器については、職員が使用方法をお教えいたします。
- ※主な保有機器: 多関節アーム型3Dスキャナ、車載機用EMC試験機器、金属3Dプリンタ、熱構造解析システム、計測用X線CT など

研究・開発支援

- ・研究所が持つ技術や設備を活用し、企業と共同で研究開発を行います。
- ・**受託研究による支援(有料)**/企業が抱える課題の解決や原因の究明などについて、研究所が委託を受けて、取り組みます。

■ デジタルものづくりセンター

ものづくりの現場にデジタル技術を導入して製品開発を効率化・高度化する動きが加速しています。県内中小企業のデジタル技術のボトムアップを図り、次世代自動車部品等の開発を推進することを目的として令和5年9月、デジタルものづくりセンターを開設しました。形状最適化シミュレーション及び金属3Dプリンタ、そして令和6年度に導入した多関節アーム型3Dスキャナなどを活用し、企画・設計から成形・加工、計測・評価まで製品開発過程で一貫したデジタルものづくりを支援します。また、セミナーや少人数での実践的なワークショップを定期的開催しています。

■ 静岡県AI・IoT推進ラボ

県内中小企業へのIoT導入支援拠点として、工業技術研究所内に開設し、そのランチとして令和3年11月にサテライト浜松及びサテライト沼津が開設されました。展示体験室では、御協力いただいた企業の最新技術が体験できるとともに、静岡、沼津、浜松の各拠点から他の拠点を見学することもできます。また、研修室では、AIやIoTの知識を理解いただくための実践的なセミナーや実習を開催していきます。

■ その他の支援

- ・新しい技術の紹介や企業ニーズに対応した講習会や研究会を開催します。
 - ・ウェブサイトやメールマガジン、刊行物により、新規導入機器や関係機関の助成金などの支援情報を紹介します。
 - ・企業の方や学生などを研修生として受け入れ、民間企業の人材育成、学生の就業体験等を支援します。
- ご質問、ご要望など、お気軽に御相談ください。

お問い合わせ先 浜松工業技術支援センター
☎053-428-4152 <https://www.iri.pref.shizuoka.jp/>

■ 静岡県内その他の公設試験研究機関(工業)

静岡県工業技術研究所(本所) ☎054-278-3028 【特徴的な分野】 食品、環境エネルギー、生活製品
富士工業技術支援センター ☎0545-35-5190 【特徴的な分野】 製紙、CNF(セルロースナノファイバー)
沼津工業技術支援センター ☎055-925-1100 【特徴的な分野】 バイオテクノロジー

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点 (はままつ医工連携拠点)の支援メニュー

ものづくり地域「浜松」の高い技術力・開発力と医療ニーズ・医学シーズとの異分野融合により、健康・医療産業の事業化を推進し、連鎖的・継続的な地域イノベーションの創出を目指します。

■ 医療・介護ニーズの発掘と育成

医療・介護現場との情報交換会・医療現場見学会を開催し、主に現場医師・技師など医療従事者から、医療現場の課題(医療ニーズ)について紹介、意見交換を行い、ニーズを発掘する機会を提供しています(2回程度/年開催)。

●これらの活動は、浜松商工会議所にある浜松医工連携研究会との連携・協力により実施されています。

■ スタートアップ支援事業(静岡県産業振興財団「新成長産業戦略的育成事業」)

医療や介護の現場の課題やニーズを解決する新しい医工連携プロジェクトを推進するために、事業化可能性の高いアイデアを有する地域の中小企業に対して、本格的な研究開発のための公的資金や競争的資金の申請に向けた「アイデアの実現性の検証」を委託し、医工連携のスタートアップを図る事業を実施しております。

※令和7年度は以下の通りです。

対象者	静岡県内に主たる事務所、事業所を有する中小企業者
対象事業	健康医療分野の課題やニーズの解決を目的とする新しい医工連携プロジェクトであって、1~6ヶ月程度でアイデアの実現性の検証が完了するもの
対象経費	物品材料費、外注加工費、委託費、借損料、ソフトウェア開発
委託経費	1課題100万円以内
募集時期	2025年5月1日(木)~5月30日(金)

※令和8年度も同様に実施予定。詳細はHPにて掲載します。

■ セミナー・フォーラム開催

健康医療産業への参入を希望する企業や医工連携を支援する人材を対象としたセミナー(メディカル塾等)や、地域全体で医工連携の推進について考えるメディカルイノベーションフォーラム等を開催しています。

■ 医工連携出合いのサロン(静岡県産業振興財団「新成長産業戦略的育成事業」)

静岡県内で創出された医療・介護関連機器や器具などを医療系の学会等の併設展示会に共同で出展することで医療関係者に紹介し、商品に対する意見を直接聴取する機会及び出展医療機器メーカーとのマッチングの場の提供をしています(1回/年開催)。

■ 外部利用可能なイメージング装置・機器の設置

浜松医科大学では、イメージング技術を用いた基礎研究・臨床研究が盛んに行われており、様々なイメージング装置・機器が整備されています。学学連携・産学連携による研究開発に広く利用してもらえるように、イメージング装置を外部にも貸し出しを行っております。利用経験や専門知識のない方も安心してご利用いただけるように、条件設定から撮影まで支援する技術者や研究者を配置しております。

■ 医療技術相談

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点では、医療従事者や専門知識を持ったコーディネータ等による技術相談を行っております。医工連携の相談はワンストップ窓口の我々が対応します。まずはお気軽にご連絡ください。

お問い合わせ先
はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点
(国立大学法人浜松医科大学 医工連携拠点棟4階 株式会社はままつ共創リエゾン 内)
☎053-435-2438 <http://www.ikollabo.jp/>

金融機関の支援メニュー

地域金融機関のスタートアップ・中小企業支援

創業者の事業計画作成や資金調達支援、新事業展開に取り組む中小企業をサポートします。最寄りの各金融機関までご相談ください。

■ 静岡銀行 TECH BEAT Shizuoka

静岡県内企業と先端技術を持つスタートアップとの協業を通じて県内産業・経済の活性化や新たなビジネスの創出を図るプロジェクトです。DXや新規事業創出を検討している皆様は、是非ご活用ください。



時期	●全産業版イベント「TECH BEAT Shizuoka 2026」:2026年7月23日(木)~25日(土) 会場:グランシップ ●年間プログラム:随時(県内スタートアップ支援拠点と連携して各種ワークショップ等を開催予定)
----	---

お問い合わせ先
TECH BEAT Shizuoka実行委員会事務局(静岡県産業イノベーション推進課、静岡銀行地方創生部)
☎054-345-9170(静岡銀行地方創生部 担当:井出・杉山) <https://techbeat.jp/>

■ 浜松いわた信用金庫 Co-startup Space & Community FUSE(フューズ)

FUSEは、事業を立ち上げようとする全ての人のために開設したイノベーションハブ拠点です。地域の人々やステークホルダーが集まり、知識や経験をシェアして、新たなコトやアイデアが融合する場(コワーキング、ファブスペース、イベントスペース等)を提供し、スタッフが伴走支援する拠点です。スタッフとメンバー(会員)間でイベント企画、プロジェクト立ち上げなど、FUSEでは人が繋がり新しいコトを起こしています。

会員制	随時会員募集中です。お気軽にお問い合わせください。 ①一般会員:月額11,000円 ②法人会員:月額33,000円 ③学生会員:月額2,200円 ※その他、貸個室・イベントスペースの料金等、詳しくはお問い合わせください。
所在地	浜松市中央区鍛冶町100-1 ザザシティ浜松中央館 地下1階
ご利用時間	月曜~金曜日/9:00~21:00 土曜日/9:00~17:00 ※日曜日・祝日は利用不可

お問い合わせ先
浜松いわた信用金庫 ソリューション支援部 新産業創造室「FUSE」
☎053-450-7130 info@fuse-hamamatsu.jp
<https://hamamatsu-iwata.jp/business/sogyo/fusehamamatsu/>



■ 遠州信用金庫 えんしんスタートアップ相談窓口(創業・起業相談)

創業・起業には、業種・業態選びからビジネスプラン・事業計画の作成、資金調達、会社設立のための様々な準備が必要です。遠州信用金庫では、創業初期段階の各種相談から創業資金の相談まで様々な相談を無料で受け付けております。

相談時間	平日9:00~17:00
相談内容	①創業初期段階の各種相談 ②各種支援制度、セミナー等の紹介 ③専門家派遣制度 ④創業資金調達の相談 ⑤その他・販路開拓など

お問い合わせ先
遠州信用金庫 経営サポート部(浜松市中央区中沢町81-18)
☎0120-046-022(フリーダイヤル受付時間:平日9:00~17:00) FAX 053-472-2284
k-support@enshu-shinkin.jp

■ 日本政策金融公庫 創業支援貸付利率特例制度

対象者	新たに事業を始める方または事業開始後税務申告を2期終えていない方(注)
資金使途	新たに事業を始める時又は事業開始後に必要となる事業資金(運転資金及び設備資金)
融資限度額	各融資制度に定める融資限度額
融資期間	各融資制度に定める返済期間以内

(注) ①他の融資制度と合わせてご利用いただく制度です。
各融資制度に定める利率-0.65%ただし、雇用の拡大を図る場合は、各融資制度に定める利率-0.9%
②一部ご利用いただけない融資制度があります。詳しくは、支店の窓口までお問い合わせください。

お問い合わせ先
日本政策金融公庫 浜松支店 国民生活事業
☎0570-049890 https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/sogyo_tokurei_m.html